

リストNo	15-101	施設コード	00773	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	江西中学校			
所在(町名・番地)	中央区神田町123			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	20,797.00 m ²	総延床面積	6,367.63 m ²
	うち所有面積	20,797.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
代表地目(現況地目)	学校用地		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
用途地域	第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設	建物情報	建築年月日(主要建物)	2018/2/20
	都市機能誘導区域		経過年数(主要建物)	7
居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	UD化情報	身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※		エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	-
	緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電
避難所	○	ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



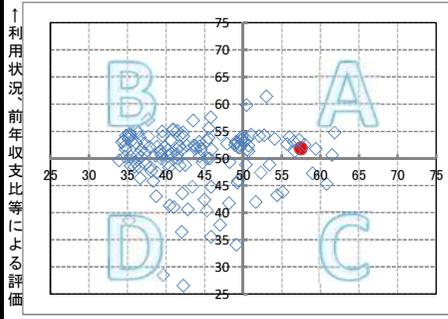
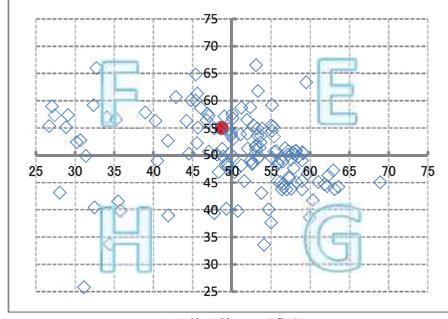
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0
	その他収入	11	11	11
	収入計(A)	11	11	11
支出(千円)	人件費	157,800	157,600	143,600
	物件費(委託料)	2,013	2,109	2,826
	物件費(光熱水費)	5,616	5,644	5,668
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	170,470	166,832	156,768
行政コスト(B-A)	170,459	166,821	156,757	
収支前年比	102.18	106.42	100.71	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	31,987	31,987	31,987	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	355,451	835,662	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	1,212,790	—	1,212,790	
財源	国・県	124,145	—	124,145
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	233,800	—	233,800
	一般財源	854,845	—	854,845

年度	内容	金額(千円)	
		年度	内容
2016	校舎改築工事(建築工事)	37,692	
2010	特別教室棟耐震補強工事	31,656	
2010	太陽光発電設備設置工事(電気設備工事)	14,001	
2010	太陽光発電設備設置工事(建築工事)	8,484	
2008	プール塗装工事(建築工事)	9,300	



近隣施設					
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)	
	同分類	15-014	浅間小学校	生活	0.4
15-003		県居小学校	生活	1.2	
15-095		南部中学校	生活	1.3	
15-091		双葉小学校	生活	1.4	
15-012		白臈小学校	生活	1.8	
15-005		竜禅寺小学校	生活	1.9	
15-094		西部中学校	生活	1.9	
その他の分類		08-005	江西保育園	生活	0.2
		03-082	江西会館	コミュニティ	0.2
	07-018	江西児童館	生活	0.2	
	13-013	春日団地改良住宅	地域	0.3	
	13-014	法枝団地	地域	0.5	
	26-001	中部浄化センター	—	0.6	
14-034	浜松第12分団	コミュニティ	0.7		
14-016	消防車両整備工場	地域	0.9		

基本情報	リストNo	15-101	施設コード	00773	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	江西中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	12	12	11	
					園児・児童・生徒数	293	301	298	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	26,770	26,198	24,618	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

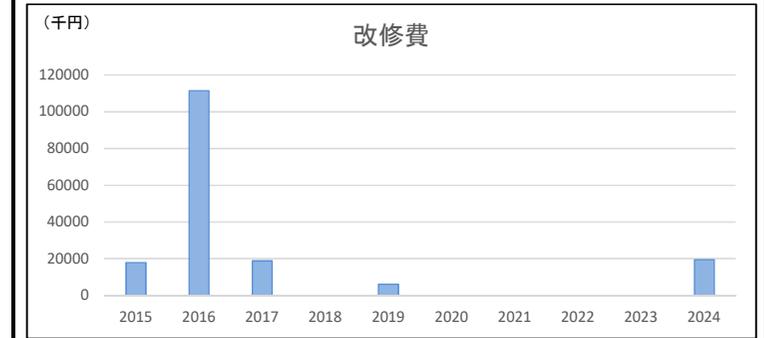
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	課題無し		
対応策	—		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	<p>・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。</p> <p>・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。</p>		
個別方針	<p>近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。</p>		

リストNo	15-102	施設コード	02884	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	蛸塚中学校			
所在(町名・番地)	中央区蛸塚二丁目19671			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	20,824.00 m ²	総延床面積	7,100.09 m ²
	うち所有面積	20,824.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種中高層住居専用地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2017/2/6
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	8
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電
避難所	○		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	33	33	30
	収入計(A)	33	33	30
	人件費	189,000	206,600	185,800
支出(千円)	物件費(委託料)	1,897	1,845	2,616
	維持補修費(修繕費)	19,497	1,814	3,808
	物件費(光熱水費)	7,888	7,637	8,553
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	218,282	217,896	200,777
行政コスト(B-A)	218,249	217,863	200,747	
収支前年比	100.18	108.53	98.97	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	25,140	25,167	25,167	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,779,530	715,949	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	651,800	—	651,800
財源	国・県	51,891	—	51,891
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	599,909	—	599,909

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	小規模改修(外壁・設備等)及びバリアフリー化工事	19,504	2006	体育館耐震補強工事(建築工事)	23,037
2019	バスケットゴール取替工事	6,106			
2017	校舎南棟外壁改修工事	7,517			
2017	校舎南棟屋根防水工事	11,315			
2016	校舎改築工事(機械設備工事)	63,596			
2016	校舎改築工事(電気設備工事)	3,640			
2016	校舎改築工事(建築工事)	44,174			
2015	校舎北棟解体に伴う設備改修工事	17,900			
2014	体育館屋根防水改修工事	9,590			
2010	校舎南棟耐震補強工事	60,010			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-008	広沢小学校	生活	0.5	
15-141	市立高等学校	市域	0.8	
15-123	富塚中学校	生活	1.1	
15-016	鴨江小学校	生活	1.2	
15-122	佐鳴台中学校	生活	1.2	
15-006	追分小学校	生活	1.3	
15-097	浜松中部学園(中部小学校・中学校)	生活	1.3	
15-046	佐鳴台小学校	生活	1.4	
13-007	蛸塚団地	地域	0.4	
04-008	博物館	市域	0.5	
04-032	旧高山家住宅	文化財	0.5	
04-031	蛸塚公園	文化財	0.5	
07-009	ひろさわ放課後児童会	生活	0.5	
22-001	浜松医療センター	広域	0.7	
03-027	西部協働センター	生活	0.8	
24-001	鴨江雨水調整池	—	0.8	

基本情報	リストNo	15-102	施設コード	02884	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	蛭塚中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	13	13	12	
					園児・児童・生徒数	351	369	361	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	30,739	30,685	28,274	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)	
課題	課題無し
対応策	—

今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	

民活導入

- ・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。
- ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。

個別方針

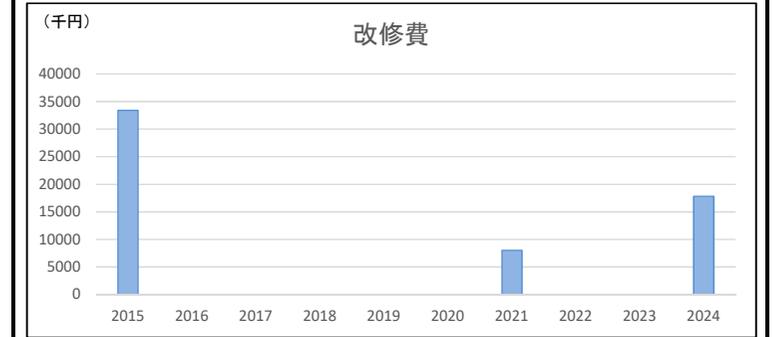
近年生徒数はほぼ横ばい。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

リストNo	15-103	施設コード	01996	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	天竜中学校			
所在(町名・番地)	中央区龍光町43			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	25,897.00 m ²	総延床面積	7,586.36 m ²
	うち所有面積	25,897.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	0.71
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1973/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	52
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
避難所	○	脱炭素	太陽光発電	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	11	11	11
	収入計(A)	11	11	11
	人件費	328,600	311,200	307,400
支出(千円)	物件費(委託料)	1,728	1,359	2,341
	維持補修費(修繕費)	5,049	11,091	4,856
	物件費(光熱水費)	13,349	11,312	11,452
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	348,726	334,962	326,049
行政コスト(B-A)	348,715	334,951	326,038	
収支前年比	104.11	102.73	100.24	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	6,061	6,415	6,415	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	411,562	37,587	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	891,850	—	891,850
財源	国・県	119,097	—	119,097
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	772,753	—	772,753

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	バリアフリー化工事	17,795			
2021	令和2年度 浜松市立龍光小学校他4校管理棟教室修繕費等工事(天竜中学校)	8,001			
2015	校舎外壁改修工事	33,393			
2009	北校舎外壁補修工事	3,518			



近隣施設					
No	施設名	圏域種別	距離(km)		
15-053	和田東小学校	生活	0.2		
15-021	和田小学校	生活	0.6		
15-025	中ノ町小学校	生活	1.0		
同分類	07-027	たけの子放課後児童会	生活	0.2	
	07-026	和田っ子放課後児童会	生活	0.6	
	08-023	和田幼稚園	生活	0.6	
	03-034	天竜協働センター	生活	0.6	
	10-008	ふれあい交流センター青龍	地域	0.8	
	09-006	東部保健福祉センター(いきいきプラザ天竜川)	地域	0.8	
	23-001	天竜川駅自由通路	地域	0.9	
	14-043	浜松第20分団	コミュニティ	1.0	
	その他の分類				

基本情報	リストNo	15-103	施設コード	01996	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	天竜中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	24	22	22	
					園児・児童・生徒数	636	635	646	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	45,966	44,152	42,977	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

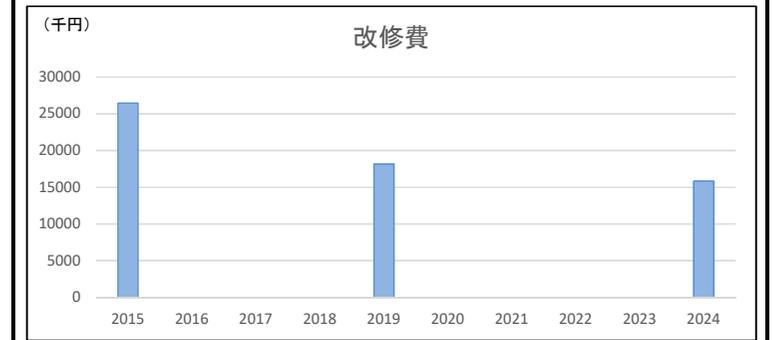
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	○	
	複合化	○	
	広域化	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-104	施設コード	02767	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	与進中学校			
所在(町名・番地)	中央区市野町1405			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	23,877.00 m ²	総延床面積	8,184.59 m ²
	うち所有面積	23,877.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
用途地域	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	1.21
	誘導施設		耐震工事(主要建物)	有
	都市機能誘導区域	-	建築年月日(主要建物)	1971/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	54
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



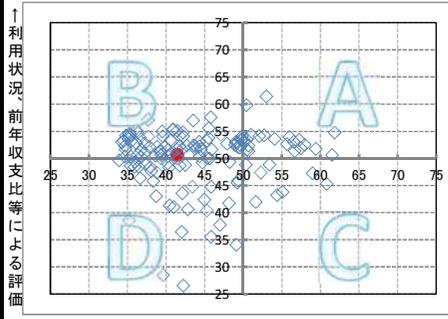
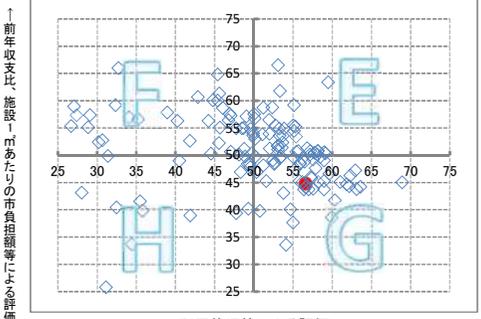
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	12	14	15
	収入計(A)	12	14	15
支出(千円)	人件費	318,800	283,800	276,800
	物件費(委託料)	2,319	2,449	2,961
	維持補修費(修繕費)	2,415	5,004	7,827
	物件費(光熱水費)	17,832	16,735	16,787
	物件費(借地料)	0	0	0
行政コスト(B-A)	341,354	307,974	304,360	
収支前年比	110.84	101.19	102.32	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	17,385	18,278	19,224	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	590,172	217,688	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	1,158,800	—	1,158,800
財源	国・県	256,041	—	256,041
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	159,200	—	159,200
	一般財源	743,559	—	743,559

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	給食室等空調設備更新工事	15,817	2011	外壁改修工事	9,567
2019	受変電設備更新工事	18,167	2010	校舎北棟耐震補強工事(建築工事)	43,323
2015	校舎(東棟)外壁及び屋上防水改修工事	16,492	2010	太陽光発電設備設置工事	15,653
2015	第2理科室改修工事	9,989	2010	北棟耐震補強工事(機械設備工事)	6,423
2014	体育館吊り天井落下防止対策工事	52,920	2009	校舎南棟耐震補強工事	190,638
2014	校舎南棟外壁改修工事	20,509	2009	校舎南棟耐震補強及び受水溝・給水管改修工事(機械設備工事)	47,390
2014	北棟屋上防水改修工事	2,777	2009	校舎南棟耐震補強工事(電気設備工事)	12,318
2013	下水道切替工事及び南校舎給水管改修工事	33,472	2009	給食室増築及び改修工事	9,734
2013	体育館チャレーユニット修繕工事	2,573			
2012	調理室改修工事	8,394			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-022	与進小学校	生活	0.7	
15-045	与進北小学校	生活	1.1	
15-042	大瀬小学校	生活	1.5	
同分類				
26-039	市野雨水ポンプ場	—	0.1	
14-045	浜松第21分団	コミュニティ	0.5	
26-040	天王雨水ポンプ場	—	0.5	
08-024	与進幼稚園	生活	0.7	
07-031	よしん第3放課後児童会	生活	0.7	
07-030	よしん第1・第2放課後児童会	生活	0.7	
07-032	よしん第4・第5放課後児童会	生活	0.7	
03-035	長上協働センター	生活	0.9	
その他の分類				

基本情報	リストNo	15-104	施設コード	02767	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	与進中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業③		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業④		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	26	24	24	
					園児・児童・生徒数	695	681	712	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	41,707	37,629	37,187	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

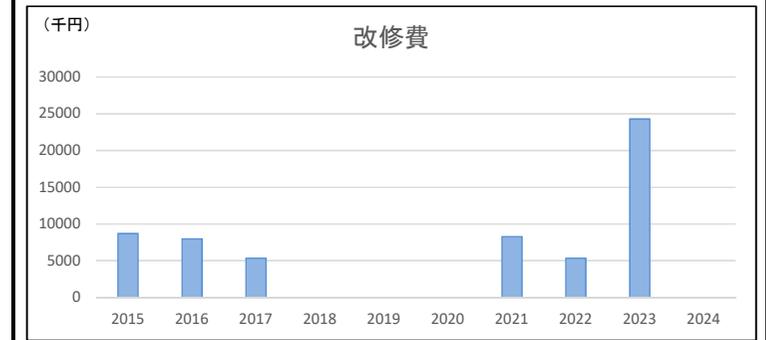
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	<p>・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。</p> <p>・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。</p>		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-105	施設コード	00429	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	笠井中学校			
所在(町名・番地)	中央区笠井町1055-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	19,574.77 m ²	総延床面積	6,508.89 m ²
	うち所有面積	19,574.77 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	0.85
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1968/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	57
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
避難所	○	太陽光発電	○	
脱炭素		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



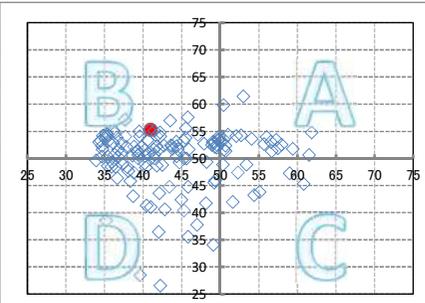
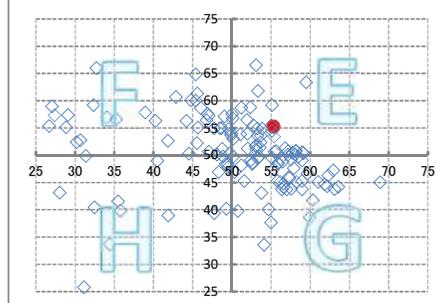
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	29	29	29
	収入計(A)	29	29	29
支出(千円)	人件費	185,800	196,400	231,600
	物件費(委託料)	1,397	1,377	2,512
	維持補修費(修繕費)	4,812	3,343	6,604
	物件費(光熱水費)	9,428	9,329	10,438
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	201,437	210,449	251,154	
行政コスト(B-A)	201,408	210,420	251,125	
収支前年比	95.72	83.79	102.83	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	7,964	8,166	8,395	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	717,052	50,148	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	559,340	—	559,340	
財源	国・県	148,927	—	148,927
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	410,413	—	410,413

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	令和4年度 受変電設備改修工事	24,280			
	2022	令和3年度 浜松市立丸屋中学校給水配管更新工事(笠井中)	5,336			
	2021	令和2年度 浜松市立笠井中学校給水配管更新工事(笠井中)	8,286			
	2017	給食室棟・特別教室棟屋根防水工事	5,357			
	2016	体育館トイレ改修工事	7,965			
	2015	校舎南棟屋上防水改修工事	8,694			
	2013	太陽光発電設備設置工事	90,469			
	2012	防球ネット増設工事	12,684			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	15-024	笠井小学校	生活	0.2
	15-023	豊西小学校	生活	1.1
	15-070	北浜南小学校	生活	1.5
	15-119	中郡中学校	生活	1.6
	15-044	中郡小学校	生活	1.7
その他の分類	08-026	笠井幼稚園	生活	0.2
	07-033	かさいっこ放課後児童会	生活	0.2
	07-034	かさいっこ第2放課後児童会	生活	0.2
	14-046	浜松第22分団	コミュニティ	0.2
	03-036	笠井協働センター	生活	0.4
	08-012	笠井保育園	生活	0.5
	13-020	笠井新田団地	地域	0.8
08-047	北浜南幼稚園	生活	1.0	

基本情報	リストNo	15-105	施設コード	00429	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	笠井中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	14	15	17	
					園児・児童・生徒数	416	414	420	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	30,944	32,328	38,582	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

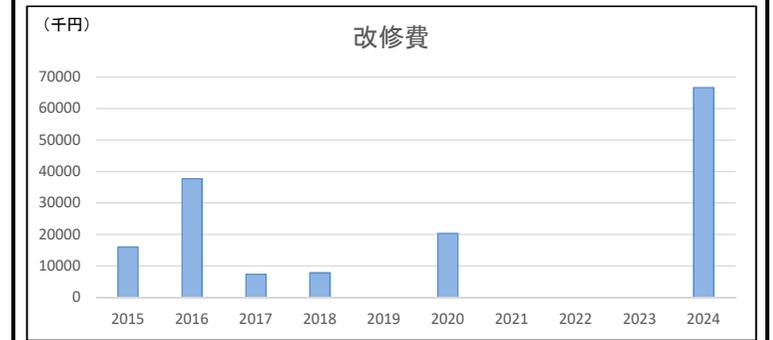
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)			
			<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>↓前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	<ul style="list-style-type: none"> 整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。 		
個別方針	近年生徒数はほぼ横ばい。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-106	施設コード	02153	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	南陽中学校			
所在(町名・番地)	中央区芳川町60-4			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	21,584.25 m ²	総延床面積	8,007.00 m ²
	うち所有面積	15,869.76 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	5,714.49 m ²	地上階数(主要建物)	4
用途地域	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	0.89
	第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1970/7/1
立地適正化計画	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	54
	居住誘導区域	-		
防災情報	土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※	～0.3m	多機能トイレ	-
緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
避難所	○		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	42	42	42
	収入計(A)	42	42	42
	人件費	255,000	251,600	276,200
支出(千円)	物件費(委託料)	2,075	1,526	2,377
	維持補修費(修繕費)	14,976	8,504	1,596
	物件費(光熱水費)	8,442	7,752	8,761
	物件費(借地料)	9,743	9,743	9,743
	支出計(B)	290,236	279,125	298,677
行政コスト(B-A)	290,194	279,083	298,635	
収支前年比	103.98	93.45	104.24	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	10,914	10,987	10,987	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	838,020	101,924	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	794,300	—	794,300
財源	国・県	86,890	—	86,890
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	102,300	—	102,300
	一般財源	605,110	—	605,110

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	小規模改修(屋根・外壁等)及びバリアフリー化工事	4,008			
2024	小規模改修(屋根・外壁等)及びバリアフリー化工事	62,637			
2020	体育館外壁・屋根改修工事	20,387			
2018	管理諸室空調設備改修工事	7,822			
2017	校舎南棟屋根防水工事	7,434			
2016	体育館トイレ改修工事	4,307			
2016	校舎外壁改修工事	21,153			
2016	プール改修工事	12,282			
2015	舎北棟・給食堂棟屋上防水改修工事	16,040			
2011	南校舎屋上防水改修工事	6,143			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-026	芳川小学校	生活	0.2	
15-049	芳川北小学校	生活	0.7	
15-093	東部中学校	生活	1.3	
15-004	相生小学校	生活	1.4	
15-027	飯田小学校	生活	1.6	
15-121	東陽中学校	生活	1.8	
08-028	芳川幼稚園	生活	0.1	
07-052	さなえ放課後児童会	生活	0.2	
07-053	さなえ第2放課後児童会	生活	0.2	
26-037	参野雨水ポンプ場	—	0.4	
14-062	浜松第26分団	コミュニティ	0.4	
07-051	芳北小放課後児童会	生活	0.7	
14-017	南消防署芳川出張所	地域	1.1	
14-063	浜松第27分団	コミュニティ	1.2	

基本情報	リストNo	15-106	施設コード	02153	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	南陽中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	19	20	23	
					園児・児童・生徒数	457	475	531	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	36,243	34,855	37,297	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題: 老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。

対応策: 浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
民活導入	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
個別方針	広域化	—	—
	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		

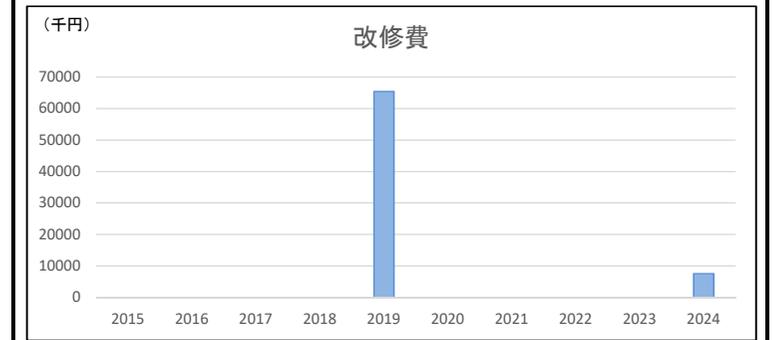
近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

リストNo	15-107	施設コード	02629	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	北星中学校			
所在(町名・番地)	中央区初生町1305-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	25,062.00 m ²	総延床面積	9,191.20 m ²
	うち所有面積	25,062.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2004/11/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	20
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電
避難所	○		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目	2024	2023	2022				
	収入(千円)	支出(千円)	BS情報				
使用料・手数料	0	0	0	有形固定資産(千円)			
国県支出金	0	0	0				
その他収入	34	34	34	土地	725,152		
収入計(A)	34	34	34	建物	929,134		
人件費	332,200	321,600	314,800	その他	0		
物件費(委託料)	2,365	2,165	2,890	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
維持補修費(修繕費)	1,653	5,378	3,977	設置事業費	1,728,060	—	1,728,060
物件費(光熱水費)	14,768	13,982	15,492	国・県	649,176	—	649,176
物件費(借地料)	0	0	0	寄付金	—	—	—
支出計(B)	350,986	343,125	337,159	その他	—	—	—
行政コスト(B-A)	350,952	343,091	337,125	市債	891,505	—	891,505
収支前年比	102.29	101.77	101.12	一般財源	187,379	—	187,379
(参考)指定管理料	0	0	0				
(参考)減価償却費	41,612	41,612	41,612				

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	自動火災報知設備更新工事	7,627			
	2019	空調設備整備事業	65,452			



同分類	近隣施設			
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	15-054	葵西小学校	生活	0.5
	15-039	葵が丘小学校	生活	0.7
	15-029	三方原小学校	生活	1.1
	15-051	初生小学校	生活	1.2
	15-118	開成中学校	生活	1.2
	15-047	瑞穂小学校	生活	1.6
	07-016	葵西放課後児童会	生活	0.5
	03-080	葵西会館	コミュニティ	0.5
	13-010	葵西二丁目団地	地域	0.5
	07-014	あおぞら放課後児童会	生活	0.7
	08-031	三方原幼稚園	生活	0.8
	03-100	三方原会館	コミュニティ	0.9
	14-007	中消防署曳馬野出張所	地域	0.9
08-032	初生幼稚園	生活	0.9	

基本情報	リストNo	15-107	施設コード	02629	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	北星中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	27	26	26	
					園児・児童・生徒数	671	616	638	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	38,183	37,328	36,679	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-108	施設コード	02043	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	都田中学校			
所在(町名・番地)	浜名区都田町5824-18			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	27,154.91 m ²	総延床面積	5,697.92 m ²
	うち所有面積	27,154.91 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	0.88
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1963/2/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	62
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
避難所	○	脱炭素	太陽光発電	○
脱炭素		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	4	4	4
	収入計(A)	4	4	4
	人件費	161,200	161,200	164,800
支出(千円)	物件費(委託料)	1,751	1,192	2,034
	維持補修費(修繕費)	1,288	5,173	4,050
	物件費(光熱水費)	6,394	6,535	6,722
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	170,633	174,100	177,606
行政コスト(B-A)	170,629	174,096	177,602	
収支前年比	98.01	98.03	99.55	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	15,171	15,330	16,209	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	121,149	220,634	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	501,990	—	501,990
財源	国・県	9,554	—	9,554
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	492,436	—	492,436

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	受変電設備改修工事	40,601	2009	受水槽改修工事	19,988
2023	令和4年度 給食堂等空調設備更新工事	5,005	2008	プール建設工事(建築工事)	124,234
2023	令和4年度 給食堂等空調設備更新工事	3,238	2008	プール建設工事(機械設備工事)	22,107
2021	令和2年度 浜松市立都田小学校3号管理棟建築改修工事(都田中学校)	7,789	2007	体育館改築工事(建築工事)	275,465
2020	都田中学校校舎北側擁壁新設及び物置改築工事	59,732	2007	体育館改築工事(電気設備工事)	25,620
2019	空調設備整備事業	36,843	2007	体育館改築工事(機械設備工事)	5,880
2019	自転車置場増築工事	10,348			
2014	柔剣道場吊り天井落下防止対策工事	30,522			
2013	太陽光発電設備設置工事	61,432			
2011	消火栓改修工事	8,268			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-031	都田小学校	生活	0.7	
14-064	浜松第31分団	コミュニティ	0.5	
03-053	都田協働センター	生活	0.6	
04-005	フルーツパーク	広域	1.4	
26-034	都田中継ポンプ場	—	1.7	
26-026	都田地区農業集落排水処理施設	—	1.9	
17-006	都田総合公園	地域	1.9	

基本情報	リストNo	15-108	施設コード	02043	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	都田中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	9	10	9	
					園児・児童・生徒数	229	248	266	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	29,946	30,554	31,170	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

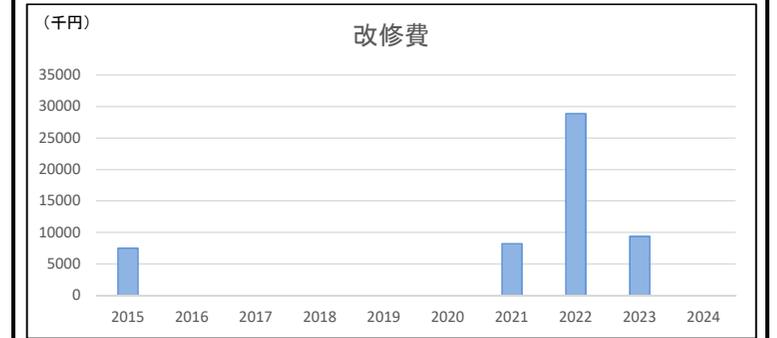
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>			
			供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
施設に関する課題等(ハード面から)					
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。				
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。				
今後の方針					
見直し方針	方向性	該当	備考欄		
	廃止	—	—		
	民間移管	—	—		
	管理主体変更	—	—		
	非保有	—	—		
	統廃合	○	—		
複合化	○	—			
広域化	—	—			
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。				
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。				

リストNo	15-109	施設コード	01462	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	神久呂中学校			
所在(町名・番地)	中央区大久保町6633-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	29,682.00 m ²	総延床面積	5,281.87 m ²
	うち所有面積	29,682.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	1.20
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1975/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	50
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



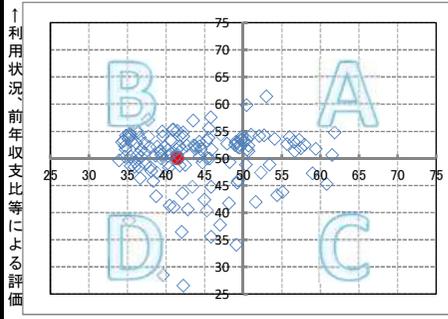
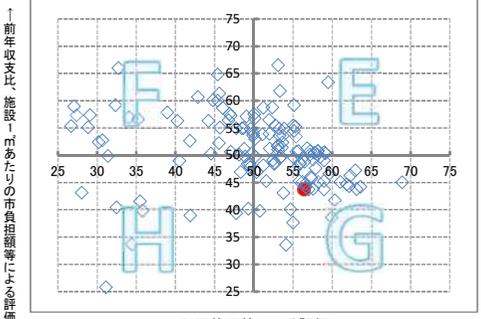
収入(千円)	項目	2024	2023	2022
	使用料・手数料	0	0	0
支出(千円)	国県支出金	0	0	0
	その他収入	7	6	6
	収入計(A)	7	6	6
	人件費	168,000	168,000	171,600
B/S情報	物件費(委託料)	1,762	1,932	2,934
	維持補修費(修繕費)	37,253	8,188	6,286
	物件費(光熱水費)	7,146	7,149	7,422
	物件費(借地利)	0	0	0
行政区	支出計(B)	214,161	185,269	188,242
	行政コスト(B-A)	214,154	185,263	188,236
設置事業費	収支前年比	115.59	98.42	100.05
	(参考)指定管理料	0	0	0
財源	(参考)減価償却費	5,104	5,104	5,104
	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	土地	217,697	建物	16,843
	土地	—	その他	0
	国・県	60,995	—	60,995
	寄付金	—	—	—
	市債	34,000	—	34,000
一般財源	515,905	—	515,905	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	令和4年度 給食室等空調設備更新工事	9,371	2010	校舎北棟耐震補強工事(電気設備工事)	8,775
2022	令和3年度 浜松市立神久呂中学校1校舎電気設備改修工事(神久呂中)	28,862			
2021	令和2年度 浜松市立神久呂中学校1校舎電気設備改修工事(神久呂中)	8,257			
2015	自転車置場改築工事	7,505			
2014	体育館吊り天井落下防止対策工事	62,465			
2013	太陽光発電設備設置工事(電気設備工事)	93,857			
2013	校舎給水設備改修工事	19,903			
2013	体育館屋根防水改修工事	6,909			
2010	校舎北棟耐震補強工事(建築工事)	190,628			
2010	校舎北棟耐震補強工事(機械設備工事)	17,270			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-032	神久呂小学校	生活	0.4	
15-077	大平台小学校	生活	1.8	
同分類				
07-040	松かけ第2放課後児童会	生活	0.4	
08-035	神久呂幼稚園	生活	0.5	
14-048	浜松第32分団	コミュニティ	0.6	
20-006	西部衛生工場神原ポンプ場	地域	0.6	
03-039	神久呂協働センター	生活	1.0	
03-090	神ヶ谷会館	コミュニティ	1.1	
03-092	神原会館	コミュニティ	1.4	
03-091	大久保会館	コミュニティ	1.6	

基本情報	リストNo	15-109	施設コード	01462	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	神久呂中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	9	9	9	
					園児・児童・生徒数	297	303	303	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	40,545	35,075	35,638	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

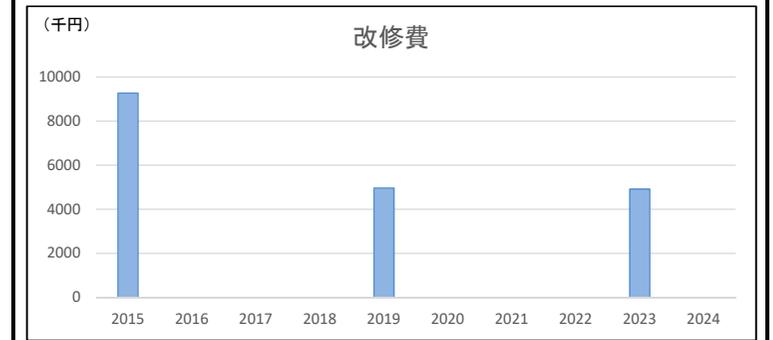
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-110	施設コード	02174	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	入野中学校			
所在(町名・番地)	中央区入野町17059-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	28,275.82 m ²	総延床面積	7,745.36 m ²
	うち所有面積	28,275.82 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	0.78
	用途地域	第一種中高層住居専用地域	耐震工事(主要建物)	—
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1979/7/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	45
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	—
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	—
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	—
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	—
避難所	○	脱炭素	太陽光発電	○
脱炭素		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	30	30	30
	収入計(A)	30	30	30
	人件費	336,200	322,400	318,800
支出(千円)	物件費(委託料)	2,918	3,823	2,882
	維持補修費(修繕費)	5,913	13,478	12,140
	物件費(光熱水費)	10,396	10,001	10,459
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	355,427	349,702	344,281
行政コスト(B-A)	355,397	349,672	344,251	
収支前年比	101.64	101.57	101.10	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	29,399	29,527	31,658	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,084,160	375,527	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	835,280	—	835,280
財源	国・県	174,906	—	174,906
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	30,800	—	30,800
	一般財源	629,574	—	629,574

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	令和4年度 給食室等空調設備更新工事	4,914	2006	仮設教室設置工事	31,490
2019	給食室GHPエアコン取替工事	4,961			
2015	校舎棟屋上防水改修工事	9,275			
2013	トイレ増設工事	12,913			
2011	外壁改修工事	21,172			
2009	校舎増築工事(建築工事)	306,600			
2009	校舎増築工事(電気設備工事)	21,067			
2009	校舎増築工事(機械設備工事)	15,435			
2009	渡り廊下改修工事	6,458			
2008	下水道切替工事	26,460			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-033	入野小学校	生活	0.9	
15-052	西都台小学校	生活	1.2	
15-077	大平台小学校	生活	1.5	
15-046	佐鳴台小学校	生活	1.9	
14-049	浜松第33分団	コミュニティ	0.3	
03-040	入野協働センター	生活	0.3	
05-014	佐鳴湖公園	地域	0.4	
24-009	薬師谷排水機場	—	0.8	
07-041	めだか放課後児童会	生活	0.9	
24-007	西部排水機場	—	0.9	
24-008	境川排水機場	—	0.9	
07-042	西都台放課後児童会	生活	1.2	

基本情報	リストNo	15-110	施設コード	02174	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	入野中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	25	24	24	
					園児・児童・生徒数	678	675	677	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	45,885	45,146	44,446	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

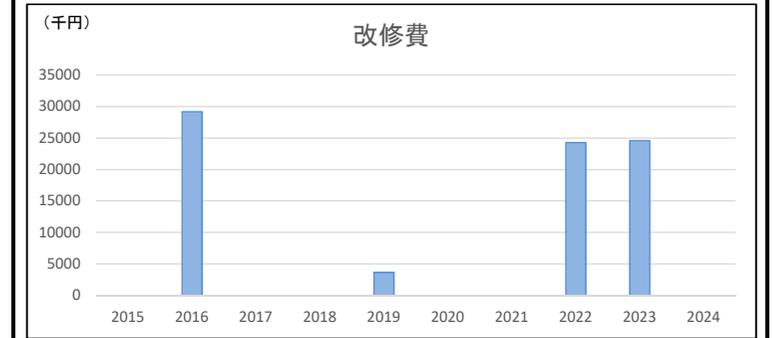
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-111	施設コード	01640	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	積志中学校			
所在(町名・番地)	中央区有玉北町1200			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	25,856.00 m ²	総延床面積	7,954.57 m ²
	うち所有面積	25,856.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
用途地域	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	1.22
	誘導施設		耐震工事(主要建物)	有
	都市機能誘導区域	-	建築年月日(主要建物)	1970/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	55
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	8	8	8
	収入計(A)	8	8	8
支出(千円)	人件費	304,600	294,400	284,000
	物件費(委託料)	1,632	1,641	2,556
	維持補修費(修繕費)	3,352	13,356	5,994
	物件費(光熱水費)	13,366	13,142	13,910
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	322,950	322,539	306,460	
行政コスト(B-A)	322,942	322,531	306,452	
収支前年比	100.13	105.25	99.48	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	5,664	6,615	7,079	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	407,085	35,297	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	701,340	—	701,340
	国・県	55,730	—	55,730
財源	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	90,100	—	90,100
	一般財源	555,510	—	555,510

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	体育館屋外器具庫改築工事	24,563	2010	校舎南棟耐震補強工事	7,502
2022	令和3年度 浜松市立積志中学校他1校受電設備改修工事(積志中)	24,301	2010	給水管改修工事	6,300
2019	管理諸室等空調設備改修工事	3,669			
2016	校舎外壁改修工事	29,171			
2012	第1・2理科室改修工事	20,892			
2010	校舎北棟耐震補強工事(建築工事)	272,826			
2010	校舎南棟耐震補強工事(建築工事)	65,432			
2010	太陽光パネル設置工事(電気設備工事)	20,585			
2010	校舎北棟耐震補強工事(機械設備工事)	19,109			
2010	校舎北棟耐震補強工事(電気設備工事)	11,829			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-034	積志小学校	生活	0.3	
15-050	有玉小学校	生活	1.1	
15-044	中郡小学校	生活	1.6	
15-119	中郡中学校	生活	1.6	
15-042	大瀬小学校	生活	1.7	
07-038	積志ひまわり放課後児童会	生活	0.3	
08-011	積志保育園	生活	0.3	
14-047	浜松第34分団	コミュニティ	0.6	
06-007	積志図書館	地域	0.6	
03-038	積志協働センター	生活	0.6	
24-005	半田排水機場	—	0.9	
07-039	ありたま・ありたま第2放課後児童会	生活	1.1	
08-037	有玉幼稚園	生活	1.2	

基本情報	リストNo	15-111	施設コード	01640	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	積志中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業③		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業④		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	21	23	24	
					園児・児童・生徒数	648	653	655	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	40,598	40,547	38,525	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1人当たりの市費負担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	

民活導入

- ・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。
- ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。

個別方針

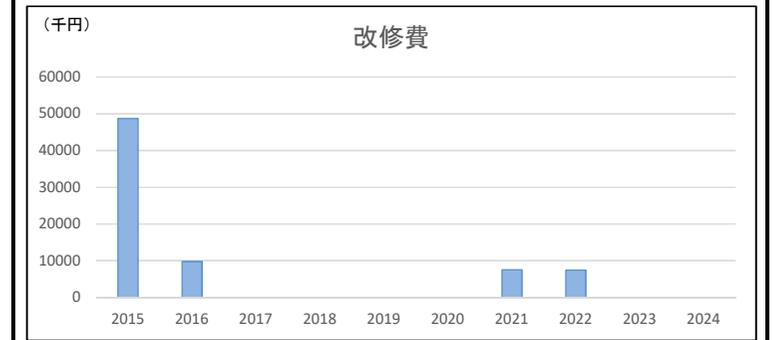
近年生徒数はほぼ横ばい。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

リストNo	15-112	施設コード	00695	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	湖東中学校			
所在(町名・番地)	中央区佐浜町4540-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	37,552.00 m ²	総延床面積	10,592.38 m ²
	うち所有面積	37,552.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1994/12/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	30
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電
避難所	○		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



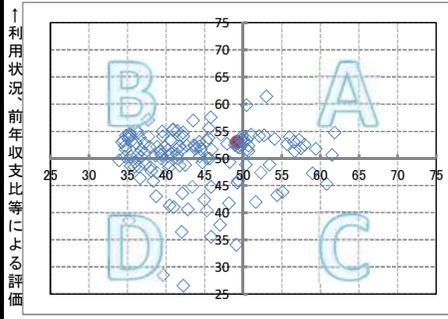
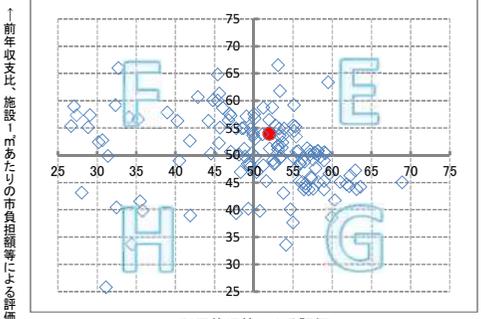
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	4,546	5,045	4,937
	その他収入	23	23	23
	収入計(A)	4,569	5,068	4,960
	人件費	318,800	318,800	343,400
支出(千円)	物件費(委託料)	2,770	3,086	4,130
	維持補修費(修繕費)	5,967	12,724	6,463
	物件費(光熱水費)	22,458	22,016	22,689
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	349,995	356,626	376,682
行政コスト(B-A)	345,426	351,558	371,722	
収支前年比	98.26	94.58	99.19	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	34,274	34,293	34,599	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	248,756	414,032	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	1,757,410	—	1,757,410
財源	国・県	601,243	—	601,243
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	423,100	—	423,100
	一般財源	733,067	—	733,067

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	令和2年度 浜松市立湖東中学校他3校教育施設整備更新工事(湖東中学校)	7,460			
2021	令和2年度 浜松市立湖東中学校他3校教育施設整備更新工事(湖東中学校)	7,555			
2016	体育館屋上防水工事	9,785			
2015	太陽光発電設備・蓄電池設備設置工事	48,720			
2014	自転車置場増設工事 工事	5,198			
2012	調理室改修工事	7,388			
2011	外壁改修工事	21,993			
2008	ろ過機改修工事	24,990			
2007	校舎北棟耐震補強工事(建築工事)	87,150			
2007	校舎北棟耐震補強工事(機械設備工事)	10,080			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-035	伊佐見小学校	生活	1.2	
15-036	和地小学校	生活	1.4	
24-013	和地排水機場	—	0.4	
14-052	浜松第37分団	コミュニティ	0.7	
26-011	湖東中継ポンプ場	—	0.8	
03-095	下之谷会館	コミュニティ	0.8	
03-097	湖東西会館	コミュニティ	0.9	
10-003	ふれあい交流センター湖東	地域	0.9	
13-025	湖東団地	地域	0.9	
08-040	和地幼稚園	生活	0.9	

基本情報	リストNo	15-112	施設コード	00695	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	湖東中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	23	23	23	
					園児・児童・生徒数	609	649	733	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	32,611	33,190	35,093	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

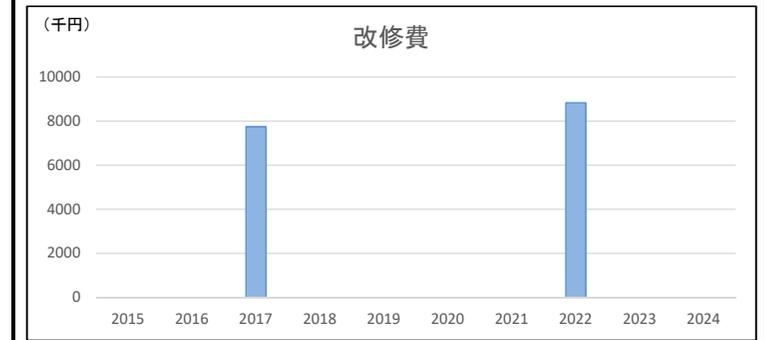
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-113	施設コード	01148	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	篠原中学校			
所在(町名・番地)	中央区篠原町20200-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	23,650.00 m ²	総延床面積	6,846.00 m ²
	うち所有面積	23,650.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	0.95
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1962/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	63
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※	1m～3m	エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



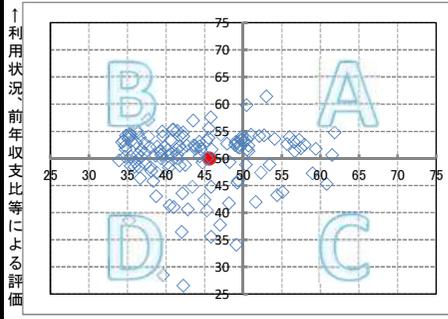
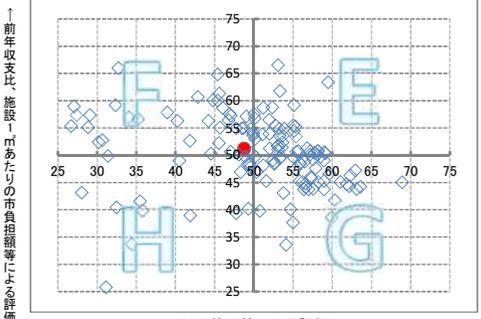
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	29	29	29
	収入計(A)	29	29	29
支出(千円)	人件費	203,200	199,800	227,800
	物件費(委託料)	1,590	1,498	2,428
	物件費(光熱水費)	10,353	10,473	11,846
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	226,218	216,386	245,524
行政コスト(B-A)	226,189	216,357	245,495	
収支前年比	104.54	88.13	99.94	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	12,419	12,793	12,911	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	276,841	149,139	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	991,220	—	991,220	
財源	国・県	184,190	—	184,190
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	165,900	—	165,900
	一般財源	641,130	—	641,130

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	管理諸室空調設備改修工事	8,829			
2017	管理諸室空調設備改修工事	7,745			
2013	外壁改修工事	18,505			
2012	屋上避難施設設置工事	20,204			
2010	太陽光発電設備設置工事	20,974			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-038	篠原小学校	生活	0.3	
07-046	篠原放課後児童会	生活	0.3	
03-045	篠原協働センター	生活	0.3	
14-050	浜松第38分団	コミュニティ	0.3	
24-016	篠原中排水機場	—	0.9	
20-002	西部清掃工場	市域	1.1	
24-018	坪井排水機場	—	1.1	
05-004	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	広域	1.4	
24-015	篠原東排水機場	—	1.5	

基本情報	リストNo	15-113	施設コード	01148	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	篠原中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	15	15	15	
					園児・児童・生徒数	350	372	393	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	33,040	31,603	35,860	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

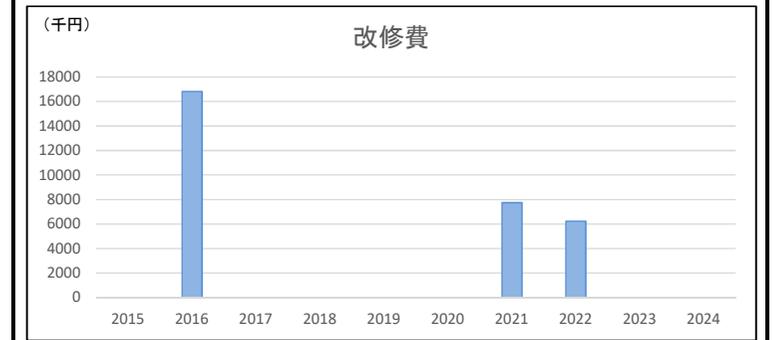
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-114	施設コード	00471	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	丸塚中学校			
所在(町名・番地)	中央区丸塚町10-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	23,120.00 m ²	総延床面積	7,942.66 m ²
	うち所有面積	23,120.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2001/10/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	23
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
避難所	○	脱炭素	太陽光発電	
脱炭素		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



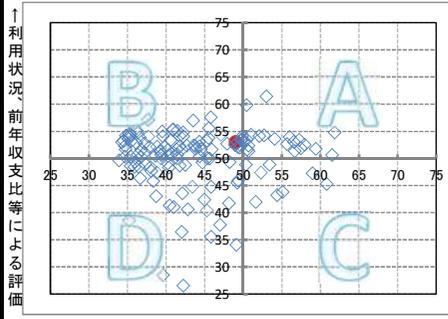
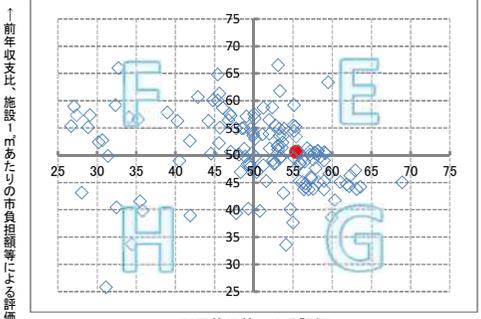
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	2,225	2,149	2,295
	その他収入	9	9	9
	収入計(A)	2,234	2,158	2,304
	人件費	245,400	231,200	248,800
支出(千円)	物件費(委託料)	5,034	4,309	4,641
	維持補修費(修繕費)	4,779	8,796	3,199
	物件費(光熱水費)	18,839	15,704	15,732
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	274,052	260,009	272,372
行政コスト(B-A)	271,818	257,851	270,068	
収支前年比	105.42	95.48	99.07	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	24,056	24,277	24,277	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,379,945	353,830	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	1,013,900	—	1,013,900	
財源	国・県	437,786	—	437,786
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	308,200	—	308,200
	一般財源	267,914	—	267,914

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	令和3年度 浜松市立丸塚中学校他1校給食室空調設備改修工事(丸塚中)	6,234			
2021	丸塚中学校他1校給食室空調設備改修工事	7,740			
2016	体育館外壁改修工事	8,946			
2016	校舎屋上防水工事	7,873			
2009	体育館器具庫改築工事	12,200			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-013	蒲小学校	生活	1.0	
15-099	曳馬中学校	生活	1.3	
15-019	船越小学校	生活	1.3	
15-007	佐藤小学校	生活	1.3	
15-098	八幡中学校	生活	1.5	
15-009	曳馬小学校	生活	1.5	
15-015	上島小学校	生活	1.7	
09-003	保健環境研究所	市域	0.6	
12-003	食肉地方卸売市場	広域	0.8	
24-002	茄子揚水機場	—	0.9	
03-032	曳馬協働センター	生活	1.0	
07-025	ボブラの子放課後児童会	生活	1.0	
14-042	浜松第14分団	コミュニティ	1.2	
26-003	北ポンプ場	—	1.3	
07-021	ふなこし放課後児童会	生活	1.3	

基本情報	リストNo	15-114	施設コード	00471	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	丸塚中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	19	17	18	
					園児・児童・生徒数	546	507	516	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	34,223	32,464	34,002	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

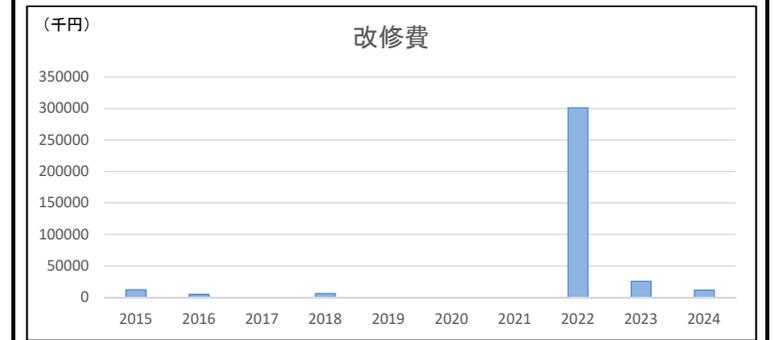
リストNo	15-115	施設コード	00817	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	高台中学校			
所在(町名・番地)	中央区住吉五丁目307-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	19,813.61 m ²	総延床面積	7,420.00 m ²
	うち所有面積	19,813.61 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	1.06
	用途地域	第一種中高層住居専用地域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1966/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	59
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
			ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



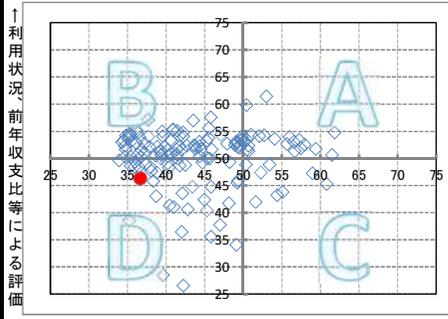
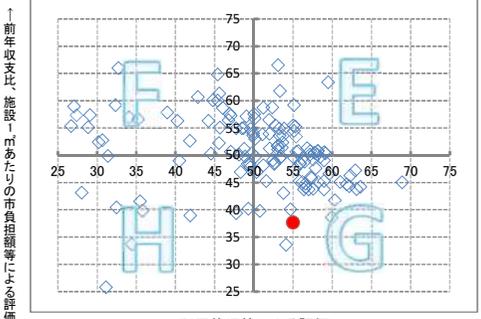
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	37	37	38
	収入計(A)	37	37	38
支出(千円)	人件費	255,600	259,400	248,600
	物件費(委託料)	1,807	5,215	6,758
	維持補修費(修繕費)	96,366	31,464	11,419
	物件費(光熱水費)	20,273	17,793	21,565
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	374,046	313,872	288,342	
行政コスト(B-A)	374,009	313,835	288,304	
収支前年比	119.17	108.86	105.34	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	8,432	8,569	8,569	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,273,437	78,962	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	564,179	—	564,179	
財源	国・県	99,849	—	99,849
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	464,330	—	464,330

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	給食室等空調設備更新工事	11,891	2008	受変電設備改修工事	8,715
	2023	校舎小規模改修工事(防水)	25,701	2007	校舎耐震補強工事(建築工事)	372,225
	2022	空調設備改修工事	300,990	2007	校舎耐震補強工事(機械設備工事)	17,850
	2018	体育館バスケットゴール取替工事	6,480	2007	プール防水改修工事	14,700
	2016	屋上防水工事	5,055	2007	校舎耐震補強工事(電気設備工事)	8,190
	2015	体育館トイレ改修工事	12,314			
	2014	体育館屋根改修工事	21,276			
	2012	校舎棟外壁改修工事	31,051			
	2010	太陽光発電設備設置工事	24,425			
2009	給排水管等改修工事	35,590				



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	15-041	泉小学校	生活	0.9
	15-015	上島小学校	生活	1.0
	15-020	城北小学校	生活	1.0
	15-099	曳馬中学校	生活	1.2
	15-009	曳馬小学校	生活	1.2
	15-010	萩丘小学校	生活	1.3
	15-096	北部中学校	生活	1.7
	15-006	追分小学校	生活	1.9
	その他の分類	25-001	住吉庁舎	—
16-003		青少年の家	市域	0.4
14-005		中消防署高台出張所	地域	0.6
14-035		浜松第9分団	コミュニティ	0.6
03-083		幸町会館	コミュニティ	0.7
13-017		住吉二丁目団地	地域	0.7
01-007		計量検査所	市域	0.7
03-011	男女共同参画・文化芸術活動推進センター(あいホール)	地域	0.8	

基本情報	リストNo	15-115	施設コード	00817	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	高台中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
事業③		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	17	17	17	
					園児・児童・生徒数	490	499	482	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	50,406	42,296	38,855	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

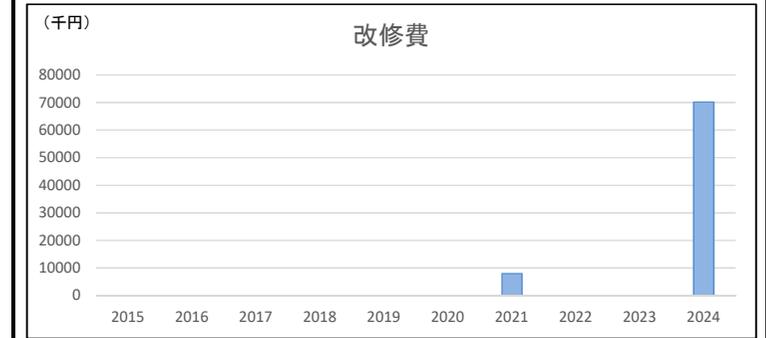
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-116	施設コード	04687	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	庄内学園(庄内小学校・中学校)			
所在(町名・番地)	中央区庄内町100			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、小学校及び中学校を設置している。			
主な利用者	入学している児童・生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	35,665.00 m ²	総延床面積	10,397.66 m ²
	うち所有面積	35,665.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2013/8/23
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	11
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電
避難所	○		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



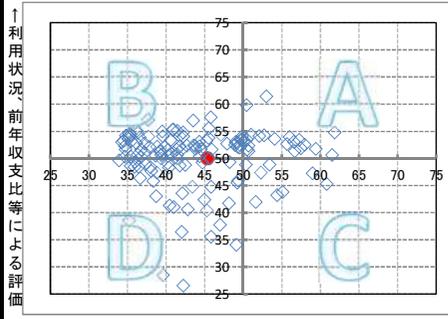
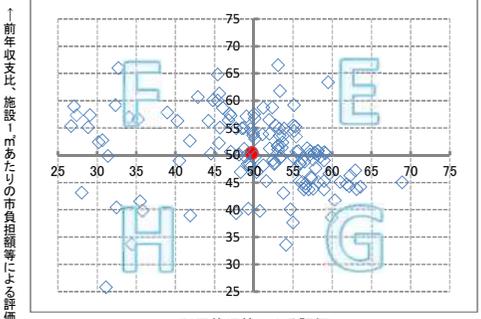
項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	18	18	18
	収入計(A)	18	18	18
	人件費	273,200	287,600	333,000
支出(千円)	物件費(委託料)	1,635	2,054	2,503
	維持補修費(修繕費)	44,647	5,333	1,362
	物件費(光熱水費)	13,694	12,781	14,123
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	333,176	307,768	350,988
行政コスト(B-A)	333,158	307,750	350,970	
収支前年比	108.26	87.69	100.08	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	29,683	34,606	34,734	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	308,607	562,192	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	1,325,089	—	1,325,089
財源	国・県	345,580	—	345,580
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	331,400	—	331,400
	一般財源	648,109	—	648,109

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	給食室等空調設備更新工事	13,537	2010	太陽光発電設備設置工事	16,580
2024	小規模改修(屋根・設備等)工事	56,639	2009	校舎(南棟)耐震補強工事(建築工事)	141,112
2021	令和2年度 浜松市立庄内小学校施設管理経費改修費(庄内小学校)	7,991	2009	校舎(南棟)耐震補強工事(電気設備工事)	9,555
2014	柔剣道場吊り天井落下防止対策工事	24,487	2009	校舎(南棟)耐震補強工事(機械設備工事)	7,470
2014	校舎棟(北棟)外壁改修工事	13,646	2006	校舎(北棟)耐震補強工事(建築工事)	136,684
2013	一貫校整備工事(建築工事)	973,065	2006	北棟アスベスト対策工事	9,030
2013	一貫校整備工事(機械設備工事)	201,569	2006	北棟屋上機械室アスベスト対策工事	2,079
2013	一貫校整備工事(電気設備工事)	103,195	2004	校舎(北棟)耐震補強工事(電気設備工事)	10,873
2013	大規模改修(トイレ改修)工事	45,184			
2013	一貫校整備事業 器具庫増築工事	8,832			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
同分類	14-012	西消防署庄内出張所	地域	0.1
	07-045	庄内学園放課後児童会	生活	0.1
	03-044	庄内協働センター	生活	0.2
	26-012	館山寺浄化センター	—	0.3
	04-016	館山寺ターミナル事務所	地域	1.0
その他の分類	04-043	館山寺門前広場・門前通り公共駐車場	小規模等	1.4
	18-012	旧北庄内小学校	地域	1.7
	14-053	浜松第39分団	コミュニティ	1.7

基本情報	リストNo	15-116	施設コード	04687	主管課	学校教育部教育施設課		
	施設名	庄内学園(庄内小学校・中学校)			所管課	学校教育部教育施設課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、小学校及び中学校を設置している。						
		主な業務内容	小学校及び中学校教育					
		主な利用者	入学している児童・生徒・教職員					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の児童生徒が通う小中学校としてニーズがある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の児童生徒が通う小中学校として必要。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	24	25	25
					園児・児童・生徒数	571	564	573
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	32,042	29,598	33,755	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年児童生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

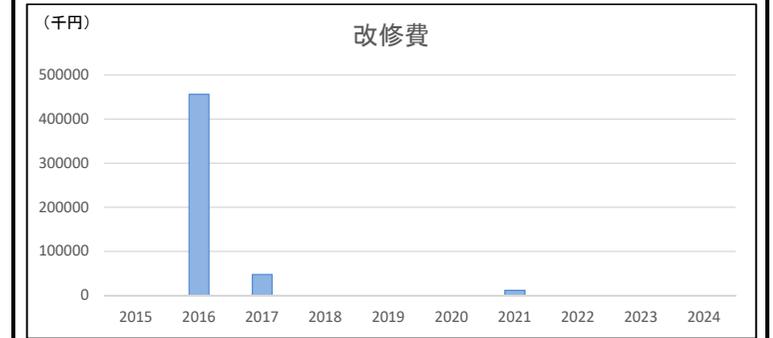
リストNo	15-117	施設コード	00781	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	江南中学校			
所在(町名・番地)	中央区江之島町1320			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	26,018.00 m ²	総延床面積	6,796.66 m ²
	うち所有面積	26,018.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	0.73
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1978/4/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	47
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※	1m～3m	エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所		太陽光発電	
		脱炭素	ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	24	24	24
	収入計(A)	24	24	24
支出(千円)	人件費	149,800	157,200	157,000
	物件費(委託料)	1,285	1,231	1,993
	維持補修費(修繕費)	5,991	1,632	3,164
	物件費(光熱水費)	6,020	6,290	6,494
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	163,096	166,353	168,651	
行政コスト(B-A)	163,072	166,329	168,627	
収支前年比	98.04	98.64	101.44	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	10,099	17,467	17,741	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	223,532	46,031	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	565,970	—	565,970	
財源	国・県	96,129	—	96,129
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	469,841	—	469,841

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	江南中学校 浜松市立丸屋中学校他 校舎教室空調設備改修工事	11,620			
2017	渡り廊下改修工事	47,105			
2016	体育館トイレ改修工事	4,316			
2016	体育館外壁改修工事	9,378			
2016	校舎大規模改修工事(機械設備工事)	93,960			
2016	校舎大規模改修工事(電気設備工事)	42,712			
2016	校舎大規模改修工事(建築工事)	305,731			
2012	体育館屋根台風損傷補修工事	18,795			
2012	屋上避難施設設置工事	16,719			
2012	屋上防水改修工事	10,395			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-092	南の星小学校	生活	1.4
05-010	遠州灘海浜公園(江之島地区)	広域	0.3
24-023	五島西排水機場	—	0.4
10-009	ふれあい交流センター江之島	地域	0.4
20-009	南部清掃工場	地域	0.4
01-014	南行政センター	地域	0.5
17-005	遠州灘海浜公園	地域	0.7
13-038	遠州浜団地福祉住宅	地域	0.8
13-037	遠州浜団地	地域	0.8

基本情報	リストNo	15-117	施設コード	00781	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	江南中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業③		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業④		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	8	8	9	
					園児・児童・生徒数	133	150	172	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	23,993	24,472	24,810	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ← 前年収支比率、施設1人当たりの市費負担額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	○	
	複合化	○	
	広域化	—	

民活導入

- ・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。
- ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。

個別方針

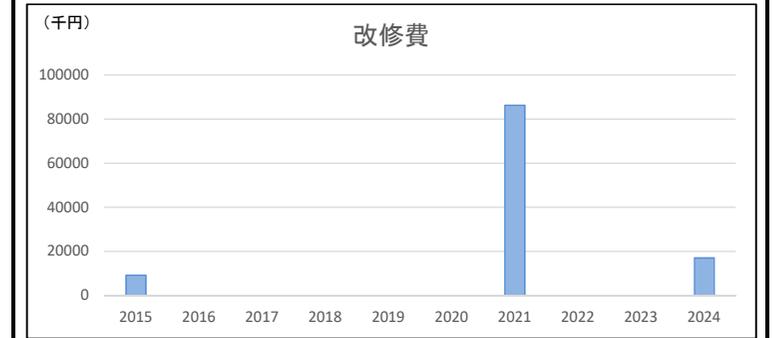
近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

リストNo	15-118	施設コード	00419	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	開成中学校			
所在(町名・番地)	中央区高丘北一丁目115-8			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	24,057.00 m ²	総延床面積	6,606.00 m ²
	うち所有面積	24,057.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	0.71
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1980/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	45
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電
避難所	○	ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	5	5
	収入計(A)	5	5	5
	支出(千円)	人件費	237,600	244,800
	物件費(委託料)	1,604	1,632	2,636
	維持補修費(修繕費)	9,917	6,627	6,596
	物件費(光熱水費)	10,526	10,996	13,687
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	259,647	264,055	271,119
	行政コスト(B-A)	259,642	264,050	271,114
	収支前年比	98.33	97.39	101.41
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	13,334	13,469	14,365
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,802,179	12,661	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	596,730	—	596,730
財源	国・県	155,046	—	155,046
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	441,684	—	441,684

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	給食室等空調設備更新工事	16,992			
2021	普通教室空調設備設置工事	86,350			
2015	校舎棟屋上防水改修工事	9,288			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-039	葵が丘小学校	生活	0.8	
15-054	葵西小学校	生活	0.9	
15-047	瑞穂小学校	生活	1.0	
15-107	北星中学校	生活	1.2	
その他の分類	03-077	葵が丘会館	コミュニティ	0.5
	03-079	高丘北会館	コミュニティ	0.5
	01-026	高丘葵市民サービスセンター	生活	0.6
	03-078	瑞穂会館	コミュニティ	0.6
	13-008	高丘団地	地域	0.6
	13-009	高丘団地再開発住宅	地域	0.6
	07-014	あおぞら放課後児童会	生活	0.8
	07-016	葵西放課後児童会	生活	0.9

基本情報	リストNo	15-118	施設コード	00419	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	開成中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	18	18	18	
					園児・児童・生徒数	552	557	567	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	39,304	39,971	41,041	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

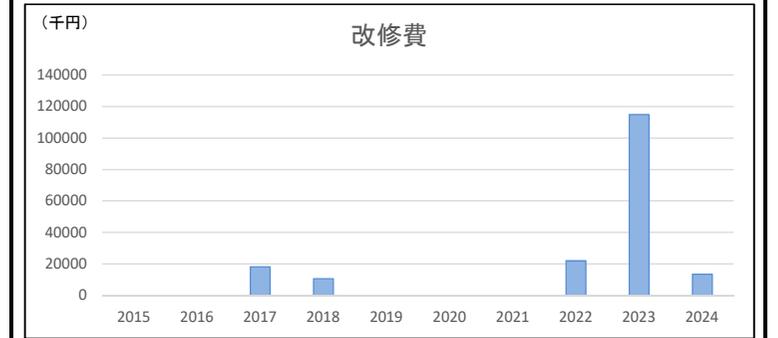
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		
供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
利用状況等による評価→			
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-119	施設コード	01869	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	中郡中学校			
所在(町名・番地)	中央区中郡町897			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	24,060.00 m ²	総延床面積	6,673.40 m ²
	うち所有面積	24,060.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
用途地域	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	0.71
	誘導施設		耐震工事(主要建物)	-
	都市機能誘導区域	-	建築年月日(主要建物)	1980/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	45
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



収入(千円)	項目	2024	2023	2022
	使用料・手数料	0	0	0
支出(千円)	国県支出金	0	0	0
	その他収入	10	10	10
B/S情報	収入計(A)	10	10	10
	人件費	245,200	245,200	231,200
BS情報	物件費(委託料)	1,623	2,974	4,025
	維持補修費(修繕費)	24,467	1,319	6,896
財源	物件費(光熱水費)	12,510	12,430	12,160
	物件費(借地料)	0	0	0
区分	支出計(B)	283,800	261,923	254,281
	行政コスト(B-A)	283,790	261,913	254,271
設置事業費	收支前年比	108.35	103.01	99.33
	(参考)指定管理料	0	0	0
建設事業費(千円)	(参考)減価償却費	16,052	16,052	14,140
	土地	329,176	77,969	0
土地取得事業費(千円)	計	563,270	—	563,270
	計	175,296	—	175,296
計	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
一般財源	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	387,974	—	387,974

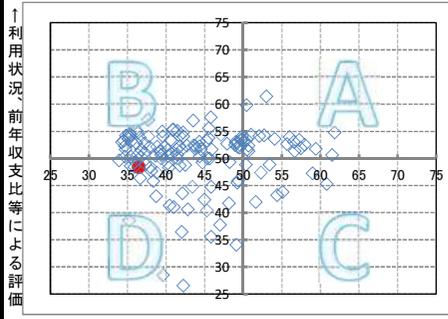
主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	給食室等空調設備更新工事	13,484			
	2023	校舎棟等バリアフリー化整備工事	114,984			
	2022	全館空調設備冷水発生器更新工事	22,000			
	2018	プール塗装改修工事	10,696			
	2017	管理諸室空調設備改修工事	18,242			
	2012	外壁改修工事	37,635			
	2007	下水道切替工事(機械設備工事)	22,890			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	15-044	中郡小学校	生活	0.2
	15-034	積志小学校	生活	1.4
	15-042	大瀬小学校	生活	1.4
	15-111	積志中学校	生活	1.6
	15-105	笠井中学校	生活	1.6
	15-024	笠井小学校	生活	1.9
	08-036	万斛幼稚園	生活	0.1
	07-036	なかごおり第2放課後児童会	生活	0.2
	17-003	万斛庄屋公園	地域	0.5
10-002	ふれあい交流センター竜西	地域	0.7	
08-038	橋爪幼稚園	生活	0.8	
13-020	笠井新田団地	地域	1.0	
03-038	積志協働センター	生活	1.2	
06-007	積志図書館	地域	1.2	

基本情報	リストNo	15-119	施設コード	01869	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	中郡中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	18	19	17	
					園児・児童・生徒数	435	456	434	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	42,526	39,247	38,102	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)



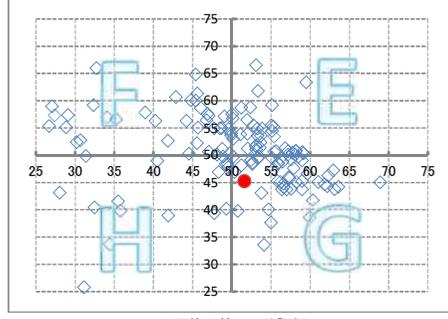
↑利用状況、前年収支比率等による評価

→前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)



供給評価等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題 老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。

対応策 浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	○	
複合化	複合化	○	
	広域化	—	

民活導入

- 整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。
- 民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。

個別方針

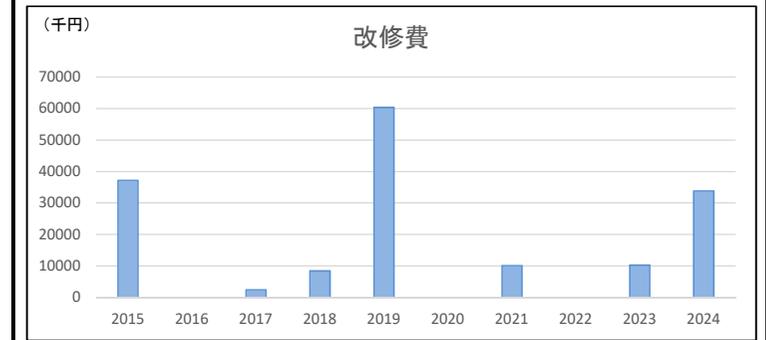
近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

リストNo	15-120	施設コード	01014	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	三方原中学校			
所在(町名・番地)	中央区豊岡町196			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	22,806.00 m ²	総延床面積	7,034.00 m ²
	うち所有面積	22,806.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1984/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	41
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
避難所	○	脱炭素	太陽光発電	○
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0
	その他収入	11	11	11
	収入計(A)	11	11	11
	人件費	293,600	287,600	256,000
支出(千円)	物件費(委託料)	2,438	1,984	2,731
	維持補修費(修繕費)	6,443	9,447	4,691
	物件費(光熱水費)	11,818	11,259	12,918
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	314,299	310,290	276,340
行政コスト(B-A)	314,288	310,279	276,329	
収支前年比	101.29	112.29	100.63	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	15,552	15,629	16,225	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	248,032	77,249	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	689,940	—	689,940
財源	国・県	108,030	—	108,030
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	581,910	—	581,910

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	受変電設備改修工事	33,830			
2023	令和4年度 給食堂等空調設備更新工事	10,265			
2021	三方原中学校 浄化槽改修工事	10,175			
2019	空調設備整備事業	60,358			
2018	管理諸室空調設備改修工事	8,429			
2017	校舎屋根防水工事	2,484			
2015	校舎棟外壁改修工事	37,200			
2010	太陽光発電設備設置工事(電気設備工事)	14,510			
2010	太陽光発電設備設置工事(建築工事)	13,478			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-030	豊岡小学校	生活	0.2	
15-029	三方原小学校	生活	1.4	
08-030	豊岡幼稚園	生活	0.2	
13-042	豊岡団地	地域	0.3	
07-061	とよおか放課後児童会	生活	0.3	
03-052	三方原協働センター	生活	0.7	
14-041	浜松第30分団	コミュニティ	1.0	
16-005	教育センター	市域	1.2	
14-007	中消防署曳馬野出張所	地域	1.4	
14-040	浜松第29分団	コミュニティ	1.4	

基本情報	リストNo	15-120	施設コード	01014	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	三方原中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	23	24	23	
					園児・児童・生徒数	665	701	689	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	44,681	44,111	39,285	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

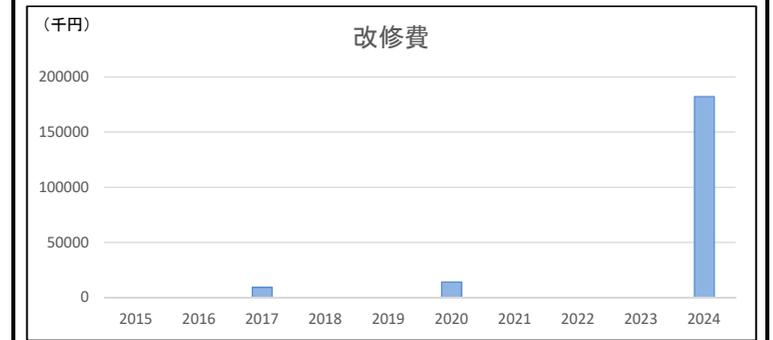
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		
供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	利用状況等による評価→		
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は増加傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-121	施設コード	02094	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	東陽中学校			
所在(町名・番地)	中央区西町700			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	22,412.00 m ²	総延床面積	6,724.52 m ²
	うち所有面積	22,412.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1985/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	40
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
	支出(千円)	181,400	185,600	161,000
人件費	1,348	1,325	2,109	
物件費(委託料)	4,498	101,441	6,199	
維持補修費(修繕費)	7,547	7,245	7,480	
物件費(光熱水費)	0	0	0	
物件費(借地料)	194,793	295,611	176,788	
支出計(B)	194,793	295,611	176,788	
行政コスト(B-A)	194,793	295,611	176,788	
収支前年比	65.90	167.21	99.69	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	20,468	23,073	23,085	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	261,855	108,277	0	
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	1,129,022	—	1,129,022
	国・県	883,531	—	883,531
	寄付金	—	—	—
その他	—	—	—	
市債	69,500	—	69,500	
一般財源	175,991	—	175,991	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	小規模改修(屋根・外壁等)及びバリアフリー化工事	17,906			
2024	南校舎等小規模改修(屋根・外壁)工事	148,819			
2024	小規模改修(屋根・外壁等)及びバリアフリー化工事	15,500			
2020	体育館外壁改修工事	14,100			
2017	校舎北棟屋根防水工事	9,354			
2014	柔剣道場他2棟吊り天井落下防止対策工事	25,771			
2012	校舎北棟屋上津波避難施設設置工事	14,774			
2012	屋上避難施設設置工事	13,495			
2010	太陽光発電設備設置工事(電気設備工事)	14,623			
2010	太陽光発電設備設置工事(建築工事)	12,408			



近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	15-018	河輪小学校	生活	0.7
	15-026	芳川小学校	生活	1.6
	15-106	南陽中学校	生活	1.8
その他の分類	06-011	南陽図書館	地域	0.5
	03-047	南陽協働センター	生活	0.5
	07-054	かわわ放課後児童会	生活	0.7
	14-017	南消防署芳川出張所	地域	0.7
	14-061	浜松第18分団	コミュニティ	0.8
	24-021	御給排水機場	—	1.1
	14-062	浜松第26分団	コミュニティ	1.4
	14-060	浜松第17分団	コミュニティ	1.6

基本情報	リストNo	15-121	施設コード	02094	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	東陽中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		—						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		—						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	10	10	9	
					園児・児童・生徒数	307	323	296	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	28,968	43,960	26,290	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い

B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある

C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある

D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い

F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある

G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある

H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	○	
	複合化	○	
	広域化	—	

民活導入

- ・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。
- ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。

個別方針

近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

リストNo	15-122	施設コード	00912	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	佐鳴台中学校			
所在(町名・番地)	中央区佐鳴台三丁目132-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	25,712.00 m ²	総延床面積	6,571.00 m ²
	うち所有面積	25,712.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種中高層住居専用地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1986/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	39
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電
避難所	○		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	33	33	33
	収入計(A)	33	33	33
支出(千円)	人件費	175,400	168,400	185,600
	物件費(委託料)	1,262	1,301	2,439
	維持補修費(修繕費)	3,863	10,808	3,437
	物件費(光熱水費)	7,317	7,365	7,744
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	187,842	187,874	199,220	
行政コスト(B-A)	187,809	187,841	199,187	
収支前年比	99.98	94.30	100.81	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	26,823	29,197	29,339	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,809,551	168,961	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	981,460	—	981,460	
財源	国・県	420,803	—	420,803
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	70,000	—	70,000
	一般財源	490,657	—	490,657

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	令和4年度 給食室等空調設備更新工事	6,589			
2014	柔剣道場他2棟吊り天井落下防止対策工事	26,394			
2012	体育館屋根防水改修工事	12,905			
2010	太陽光発電設備設置工事(電気設備工事)	20,888			
2010	太陽光発電設備設置工事(建築工事)	12,063			



近隣施設					
	No	施設名	圏域種別	距離(km)	
同分類	15-046	佐鳴台小学校	生活	0.2	
	15-016	鴨江小学校	生活	1.0	
	15-102	蛸塚中学校	生活	1.2	
	15-033	入野小学校	生活	1.4	
	15-094	西部中学校	生活	1.6	
	15-008	広沢小学校	生活	1.7	
	15-123	富塚中学校	生活	1.8	
	15-077	大平台小学校	生活	1.9	
	その他の分類	07-013	さなる放課後児童会	生活	0.1
		08-007	佐鳴台こども園	生活	0.3
		03-028	佐鳴台協働センター	生活	0.5
		26-007	御前谷ポンプ場	—	0.5
		04-008	博物館	市域	0.8
		04-032	旧高山家住宅	文化財	0.8
		04-031	蛸塚公園	文化財	0.8
16-001		看護専門学校	市域	0.8	

基本情報	リストNo	15-122	施設コード	00912	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	佐鳴台中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	9	10	11	
					園児・児童・生徒数	230	237	265	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	28,581	28,586	30,313	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

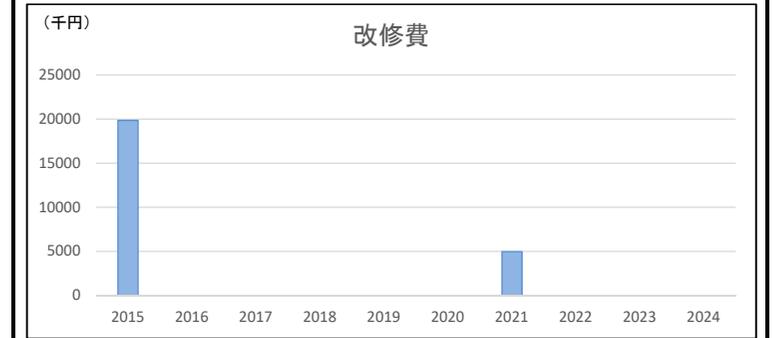
リストNo	15-123	施設コード	02437	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	富塚中学校			
所在(町名・番地)	中央区富塚町460-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	25,250.00 m ²	総延床面積	8,460.49 m ²
	うち所有面積	25,250.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種低層住居専用地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1987/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	38
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電
	避難所	○		ZEBの種類

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



収入(千円)	項目	2024	2023	2022
	使用料・手数料	0	0	0
支出(千円)	国県支出金	0	0	0
	その他収入	10	10	10
	収入計(A)	10	10	10
	人件費	248,600	259,200	245,200
BS情報	物件費(委託料)	1,511	1,533	2,360
	維持補修費(修繕費)	6,939	9,529	3,191
	物件費(光熱水費)	12,087	11,511	15,177
	物件費(借地料)	0	0	0
行政区	支出計(B)	269,137	281,773	265,928
	行政コスト(B-A)	269,127	281,763	265,918
設置事業費	収支前年比	95.52	105.96	100.71
	(参考)指定管理料	0	0	0
土地取得事業費	(参考)減価償却費	37,405	37,716	37,716
	有形固定資産(千円)			
計	土地	928,551	256,110	0
	建物			
設置事業費	土地取得事業費(千円)			
	計	1,185,660	—	1,185,660
財源	国・県	101,093	—	101,093
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	75,600	—	75,600
一般財源	1,008,967	—	1,008,967	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	富塚中学校給食室空調設備更新工事	4,950			
	2015	校舎西棟及び技術室棟外壁改修工事	19,874			
	2006	屋外便所設置工事	4,011			



同分類	近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)	
	15-011	富塚小学校	生活	0.4	
	15-048	富塚西小学校	生活	0.7	
	15-102	蛸塚中学校	生活	1.1	
	15-008	広沢小学校	生活	1.1	
	15-096	北部中学校	生活	1.1	
	15-141	市立高等学校	市域	1.4	
	15-006	追分小学校	生活	1.5	
	15-122	佐鳴台中学校	生活	1.8	
	その他の分類	03-025	富塚協働センター	生活	0.2
		14-006	中消防署富塚出張所・浜松第8分団	地域	0.3
07-008		とみつか放課後児童会	生活	0.4	
07-007		こりす・こりす第2放課後児童会	生活	0.7	
03-070		富塚西会館	コミュニティ	0.7	
22-001		浜松医療センター	広域	0.7	
08-009	西保育園	生活	1.0		
16-001	看護専門学校	市域	1.0		

基本情報	リストNo	15-123	施設コード	02437	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	富塚中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	18	18	18	
					園児・児童・生徒数	512	504	494	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	31,810	33,303	31,431	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1人当たりの市費負担額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当		備考欄
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	—	
	複合化	○	—	
	広域化	—	—	

民活導入

- ・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。
- ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。

個別方針

近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

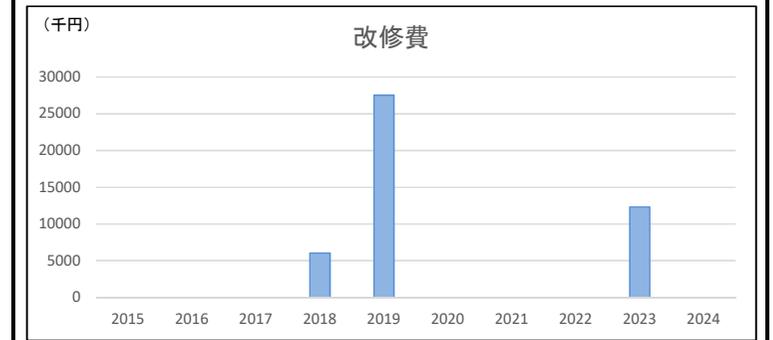
リストNo	15-124	施設コード	01535	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	清竜中学校			
所在(町名・番地)	天竜区二俣町鹿島525-1			
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	22,947.00 m ²	総延床面積	6,044.00 m ²
	うち所有面積	22,947.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
用途地域	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	0.87
	誘導施設		耐震工事(主要建物)	有
	都市機能誘導区域	-	建築年月日(主要建物)	1971/8/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	53
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	
			ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	32	35	35
	収入計(A)	32	35	35
支出(千円)	人件費	133,200	133,200	122,800
	物件費(委託料)	1,212	1,296	1,289
	物件費(光熱水費)	5,142	5,151	4,943
	物件費(借地料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	4,789	17,693	4,472
行政コスト(B-A)	144,311	157,305	133,469	
收支前年比	91.74	117.86	101.32	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	7,297	7,801	8,809	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	722,372	193,041	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	195,590	—	195,590	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	195,590	—	195,590

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	南校舎小規模改修工事(屋根)	12,320			
2019	空調設備整備事業	27,533			
2018	武道場床改修工事	6,048			
2014	プールサイド改修工事	19,884			
2010	特別教室棟耐震補強工事	23,455			
2010	プール塗装工事	9,168			
2007	校舎屋上防水及び外壁改修工事	15,225			
2006	旧屋内運動場解体整備工事	17,788			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-055	二俣小学校	生活	1.6	
15-065	赤佐小学校	生活	1.8	
07-081	天竜児童館	生活	0.1	
14-091	天竜第3分団鹿島	コミュニティ	0.2	
18-020	旧鹿島保育園	地域	0.2	
04-038	田代家住宅	文化財	0.7	
08-052	上島幼稚園	生活	0.8	
17-009	鳥羽山公園	地域	1.0	
03-017	天竜壬生ホール	地域	1.2	
14-089	天竜第1分団城下	コミュニティ	1.3	

基本情報	リストNo	15-124	施設コード	01535	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	清竜中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	9	10	10	
					園児・児童・生徒数	203	211	215	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	23,877	26,027	22,083	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

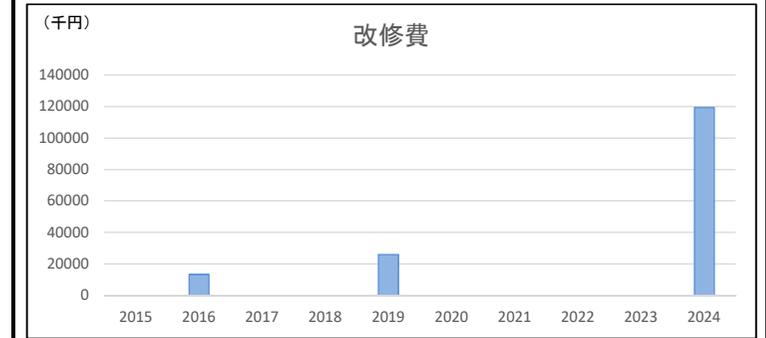
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
	↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>			
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-125	施設コード	00721	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	光が丘中学校			
所在(町名・番地)	天竜区山東2701			
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	32,627.22 m ²	総延床面積	7,359.13 m ²
	うち所有面積	31,917.22 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	710.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1986/4/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	39
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	0.3m~0.5m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	32	32	41
	収入計(A)	32	32	41
	人件費	119,200	119,400	115,800
支出(千円)	物件費(委託料)	1,360	1,335	1,652
	維持補修費(修繕費)	8,513	3,348	1,617
	物件費(光熱水費)	4,048	3,994	4,679
	物件費(借地料)	41	41	41
	支出計(B)	133,162	128,118	123,789
行政コスト(B-A)	133,130	128,086	123,748	
収支前年比	103.94	103.51	98.05	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	24,920	24,920	25,289	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	559,281	328,886	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	320,150	—	320,150
財源	国・県	45,232	—	45,232
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	274,918	—	274,918

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2024	小規模改修(屋根・外壁等)及びバリアフリー化工事	119,463	2009	体育館木造トラスボルト点検用仮設置工事	2,625
	2019	空調設備整備事業	25,874	2008	体育館改築工事(建築工事)	296,624
	2016	旧体育館解体及び渡り廊下復旧工事	13,390	2008	体育館改築工事(電気設備工事)	24,994
	2014	体育館他1校吊り天井落下防止対策工事	18,841	2008	体育館改築工事(機械設備工事)	9,486
	2014	剣道場他1校吊り天井落下防止対策工事	17,604			
	2014	特別教室棟外壁改修工事	4,481			
	2013	太陽光発電設備設置工事	61,690			
	2013	下水道切替工事	19,304			
	2011	プール改修工事(建築工事)	19,195			
2011	プール改修工事(機械設備工事)	13,621				



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	15-060	光明小学校	生活	0.3
その他の分類	15-055	二俣小学校	生活	1.6
	14-092	天竜第4分団栄町	コミュニティ	0.4
	13-063	大谷団地	地域	0.5
	18-007	天竜防災センター	地域	0.6
	14-093	天竜第4分団相生	コミュニティ	0.7
	05-042	天竜庭球場トイレ	小規模等	0.7
	01-020	天竜区役所	地域	0.7
	03-061	光明ふれあいセンター	生活	0.7
	14-024	天竜消防署	地域	0.7

基本情報	リストNo	15-125	施設コード	00721	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	光が丘中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	7	8	8	
					園児・児童・生徒数	179	182	181	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	18,090	17,405	16,816	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

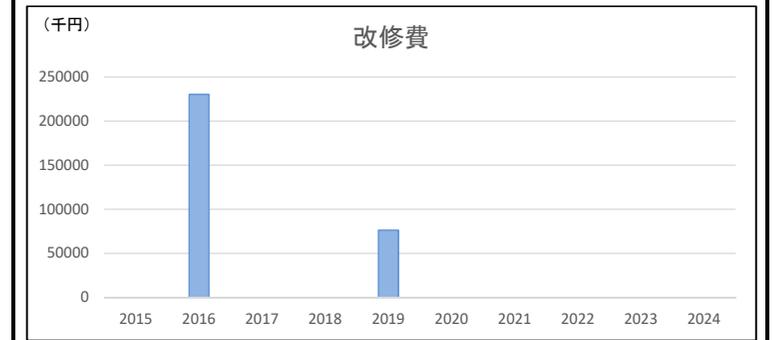
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
	↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>			
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数はほぼ横ばい。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-126	施設コード	05218	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	浜名中学校			
所在(町名・番地)	浜名区小松1762-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	26,804.00 m ²	総延床面積	11,357.17 m ²
	うち所有面積	26,804.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	5
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2017/12/12
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	7
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	12	12	12
	収入計(A)	12	12	12
支出(千円)	人件費	392,200	430,400	402,600
	物件費(委託料)	4,011	4,514	4,210
	物件費(光熱水費)	10,952	10,064	10,443
	物件費(借地料)	0	0	0
行政コスト(B-A)		439,653	447,514	419,776
収支前年比		98.24	106.61	100.73
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		51,856	51,856	51,856
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	612,460	1,989,861	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	674,159	—	674,159
財源	国・県	239,599	—	239,599
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	434,560	—	434,560

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	空調設備整備事業	76,265			
2016	屋内運動場建築工事	22,907			
2016	校舎棟建築工事	207,537			
2014	体育館吊り天井以外の非構造部材耐震化工事	22,597			
2011	駐輪場設置工事	4,107			
2010	武道館改修工事	7,124			
2009	管理教室棟・渡廊下耐震補強工事	119,258			
2009	管理教室棟・渡廊下耐震補強工事(電気設備工事)	10,375			
2009	昇降口屋根改修工事	8,157			
2009	管理教室棟・渡廊下耐震補強工事(機械設備工事)	6,878			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-061	浜名小学校	生活	0.5	
15-069	内野小学校	生活	0.9	
同分類				
07-074	浜名第1ビーバークラブ	生活	0.5	
05-012	平ロススポーツ施設	市域	0.8	
08-046	小松幼稚園	生活	0.9	
07-075	ラッコクラブ	生活	0.9	
17-008	万葉の森公園	地域	1.1	
08-077	内野幼稚園	生活	1.1	
14-079	浜名分団内野	コミュニティ	1.1	
03-055	浜名協働センター	生活	1.2	

基本情報	リストNo	15-126	施設コード	05218	主管課	学校教育部教育施設課		
	施設名	浜名中学校			所管課	学校教育部教育施設課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。						
		主な業務内容	中学校教育					
		主な利用者	入学している生徒・教職員					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	32	34	33
					園児・児童・生徒数	965	954	943
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	38,711	39,404	36,961	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

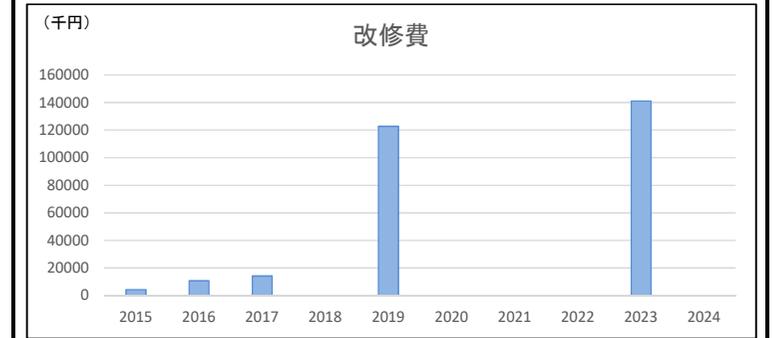
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>供給評価等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	課題無し						
対応策	—						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	○	—				
	複合化	○	—				
	広域化	—	—				
民活導入	<p>・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。</p> <p>・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。</p>						
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。						

リストNo	15-127	施設コード	02635	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	北浜中学校			
所在(町名・番地)	浜南区西美園279-2			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	29,535.25 m ²	総延床面積	9,649.56 m ²
	うち所有面積	29,535.25 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
用途地域	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	誘導施設		耐震工事(主要建物)	-
	都市機能誘導区域	-	建築年月日(主要建物)	1982/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	43
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	51	51	51
	収入計(A)	51	51	51
支出(千円)	人件費	349,800	346,600	279,600
	物件費(委託料)	2,099	1,507	2,818
	維持補修費(修繕費)	22,067	17,501	8,820
	物件費(光熱水費)	11,054	10,409	9,739
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	385,020	376,017	300,977	
行政コスト(B-A)	384,969	375,966	300,926	
収支前年比	102.39	124.94	103.17	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	25,697	25,697	25,489	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,240,128	83,027	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	913,160	—	913,160
財源	国・県	287,364	—	287,364
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	625,796	—	625,796

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	管理教室棟等バリアフリー化整備工事	141,203	2010	太陽光発電設備設置工事(建築工事)	10,655
2019	空調設備整備事業	75,152	2010	武道館改修工事	6,724
2019	北校舎大規模改造工事	47,611	2007	ガラス飛散防止フィルム貼り工事	3,780
2017	プール付属棟下水道切替工事	9,904	2007	北校舎特別教室床改修工事	3,518
2017	プールろ過機整備工事	4,212	2006	北校舎外壁防水改修工事	5,985
2016	校舎屋上防水工事	10,640			
2015	プール下水道切替工事	4,207			
2014	武道場吊り天井以外の非構造部材耐震化工事	10,174			
2013	体育館天井落下防止ネット設置工事	6,615			
2010	太陽光発電設備設置工事(電気設備工事)	16,200			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-062	北浜小学校	生活	0.5	
15-071	伎倍小学校	生活	0.8	
15-068	北浜北小学校	生活	0.8	
15-070	北浜南小学校	生活	1.4	
15-130	北浜東部中学校	生活	1.6	
15-063	北浜東小学校	生活	1.9	
17-007	美園中央公園	地域	0.3	
14-022	浜北消防署	地域	0.3	
05-020	浜北体育館	地域	0.4	
18-006	浜北防災センター	地域	0.5	
14-081	北浜分団	コミュニティ	0.5	
07-069	秋桜第二・第三児童クラブ	生活	0.5	
03-006	浜北文化センター	市域	0.7	
07-072	伎倍ひまわりクラブ	生活	0.8	

基本情報	リストNo	15-127	施設コード	02635	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	北浜中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	25	25	24	
					園児・児童・生徒数	710	695	686	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	39,895	38,962	31,185	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

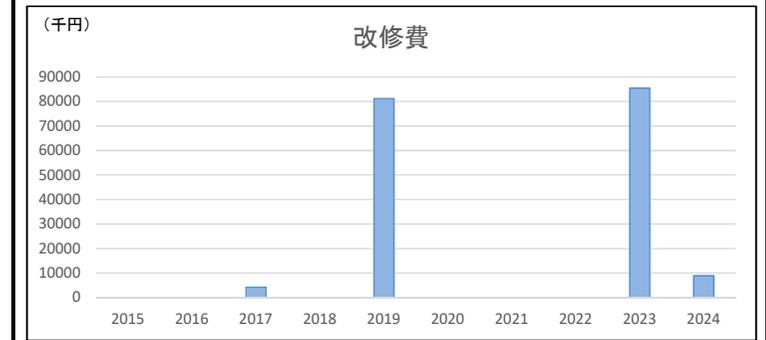
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	○	
民活導入	複合化	○	
	広域化	—	
個別方針	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-128	施設コード	02414	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	浜北北部中学校			
所在(町名・番地)	浜名区於呂3145			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	33,754.16 m ²	総延床面積	10,627.94 m ²
	うち所有面積	33,754.16 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1984/10/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	40
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
緊急避難場所	○	脱炭素	多機能トイレ	-
避難所	○		太陽光発電	○
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	32	32	32
	収入計(A)	32	32	32
	人件費	325,600	319,000	301,400
支出(千円)	物件費(委託料)	3,606	3,670	5,349
	維持補修費(修繕費)	13,322	93,191	2,314
	物件費(光熱水費)	7,987	7,740	9,321
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	350,515	423,601	318,384
行政コスト(B-A)	350,483	423,569	318,352	
収支前年比	82.75	133.05	98.91	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	31,305	31,367	31,532	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	336,931	213,724	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	1,287,770	—	1,287,770
財源	国・県	296,350	—	296,350
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	991,420	—	991,420

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	小規模改修(屋根・外壁等)及びバリアフリー化工事	8,900	2008	ガラス飛散防止フィルム貼り工事	7,781
2023	中学校等小規模改修工事(外壁・防水)	85,455			
2019	浜松市立浜北北部中学校校舎教室棟外壁及び屋上防水改修工事	21,713			
2019	空調設備整備事業	59,504			
2017	プールろ過機整備工事	4,212			
2013	校舎大規模改修工事(建築工事)	165,751			
2013	校舎大規模改修工事(電気設備工事)	74,449			
2013	校舎大規模改修工事(機械設備工事)	26,452			
2010	太陽光発電設備設置工事(電気設備工事)	14,954			
2010	太陽光発電設備設置工事(建築工事)	11,291			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-064	中瀬小学校	生活	1.0	
15-065	赤佐小学校	生活	1.1	
同分類				
03-058	浜北地域活動・研修センター	生活	0.7	
14-023	浜北消防署赤佐出張所	地域	0.8	
08-054	赤佐西幼稚園	生活	0.9	
13-058	於呂団地	地域	0.9	
14-084	浜北部分団中瀬	コミュニティ	0.9	
07-076	ハンサークラブ	生活	1.1	
07-077	赤佐タイガークラブ	生活	1.1	
03-056	中瀬協働センター	生活	1.1	

基本情報	リストNo	15-128	施設コード	02414	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	浜北北部中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	24	23	24	
					園児・児童・生徒数	635	630	625	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	32,978	39,854	29,954	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ←前年収支比率、施設1人当たりの市費負担額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当		備考欄
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	—	
複合化	○	—		
広域化	—	—		

民活導入

- ・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。
- ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。

個別方針

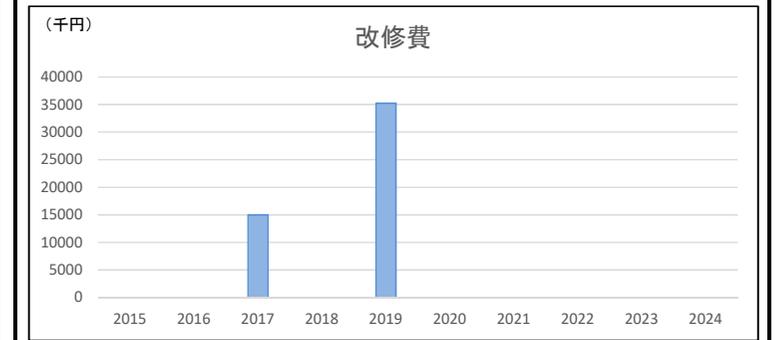
近年生徒数はほぼ横ばい。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

リストNo	15-129	施設コード	02888	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	鹿玉中学校			
所在(町名・番地)	浜市区宮口4831-139			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	42,240.00 m ²	総延床面積	6,958.66 m ²
	うち所有面積	42,240.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	1.07
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1961/9/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	63
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



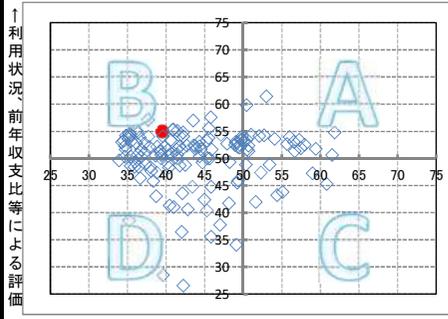
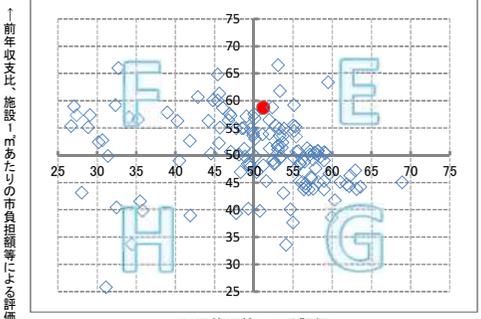
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	36	35	35
	収入計(A)	36	35	35
支出(千円)	人件費	168,200	178,800	164,600
	物件費(委託料)	2,401	2,695	3,663
	維持補修費(修繕費)	909	1,972	5,943
	物件費(光熱水費)	4,682	4,909	5,654
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	176,192	188,376	179,860	
行政コスト(B-A)	176,156	188,341	179,825	
収支前年比	93.53	104.74	94.89	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	6,971	7,226	7,746	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	322,533	54,926	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	377,230	—	377,230
財源	国・県	58,409	—	58,409
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	318,821	—	318,821

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	空調設備整備事業	35,260			
2017	プール防水改修工事	10,767			
2017	プールろ過機整備工事	4,212			
2014	校舎大規模改修工事(建築工事)	205,230			
2014	校舎大規模改修工事(電気設備工事)	38,736			
2014	校舎大規模改修工事(機械設備工事)	29,274			
2014	放送設備更新工事	4,104			
2010	太陽光発電設備設置工事(電気設備工事)	14,910			
2010	太陽光発電設備設置工事(建築工事)	9,450			
2007	体育館屋根塗装工事	3,098			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-066	鹿玉小学校	生活	0.6	
05-023	明神池運動公園	地域	0.5	
07-078	鹿玉イーグルクラブ	生活	0.6	
13-060	宮口団地	地域	0.7	
04-010	あらたまの湯	市域	0.9	
21-004	浜北斎場	地域	1.0	
08-055	宮口幼稚園	生活	1.1	
14-086	鹿玉分団宮口	コミュニティ	1.1	
20-003	浜北環境センター	市域	1.2	

基本情報	リストNo	15-129	施設コード	02888	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	鹿玉中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
事業③		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	12	13	12	
					園児・児童・生徒数	331	334	318	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	25,315	27,066	25,842	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

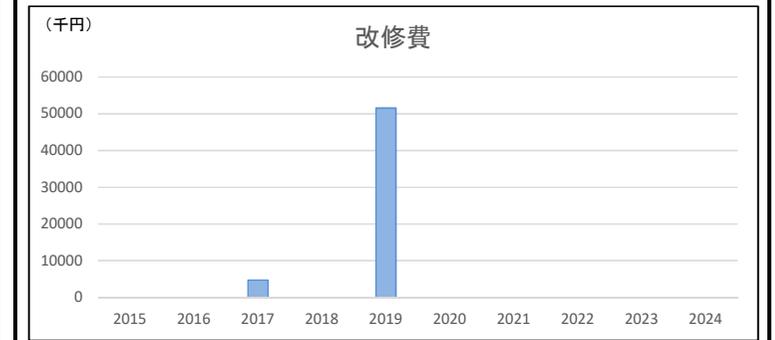
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。						
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	○	—				
複合化	○	—					
広域化	—	—					
民活導入	<ul style="list-style-type: none"> 整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。 						
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。						

リストNo	15-130	施設コード	02637	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	北浜東部中学校			
所在(町名・番地)	浜名区上善地317			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	25,435.57 m ²	総延床面積	6,892.52 m ²
	うち所有面積	25,435.57 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
用途地域	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	0.74
	誘導施設		耐震工事(主要建物)	-
	都市機能誘導区域	-	建築年月日(主要建物)	1980/5/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	44
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	-
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	5	5
	収入計(A)	5	5	5
支出(千円)	人件費	224,400	193,000	203,200
	物件費(委託料)	2,893	3,722	3,450
	維持補修費(修繕費)	4,095	4,675	5,068
	物件費(光熱水費)	6,900	6,593	7,122
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	238,288	207,990	218,840	
行政コスト(B-A)	238,283	207,985	218,835	
収支前年比	114.57	95.04	100.13	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	16,930	16,930	16,930	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	265,333	40,696	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	42,580	—	42,580
財源	国・県	42,580	—	42,580
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	空調設備整備事業	51,543			
2017	武道場床改修工事	4,752			
2013	プールサイド改修工事	17,978			
2012	体育館屋根塗装改修工事	8,159			
2010	ガラス飛散防止フィルム貼工事	2,520			
2009	体育館耐震補強工事	34,710			
2007	フェンス改修工事	6,143			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-063	北浜東小学校	生活	0.9	
15-068	北浜北小学校	生活	1.2	
15-127	北浜中学校	生活	1.6	
15-062	北浜小学校	生活	1.7	
同分類				
14-082	北浜東部分団美園	コミュニティ	0.4	
07-073	たつのクラブ	生活	0.9	
08-050	北浜東幼稚園	生活	0.9	
08-048	北浜中央幼稚園	生活	0.9	
13-056	新堀団地	地域	0.9	
07-071	第一・第二すずらんクラブ	生活	1.2	
07-070	第一・第二すみれクラブ	生活	1.3	
24-037	小林雨水貯留池排水ポンプ室	—	1.4	

基本情報	リストNo	15-130	施設コード	02637	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	北浜東部中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	18	18	15	
					園児・児童・生徒数	420	415	396	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	34,571	30,175	31,750	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

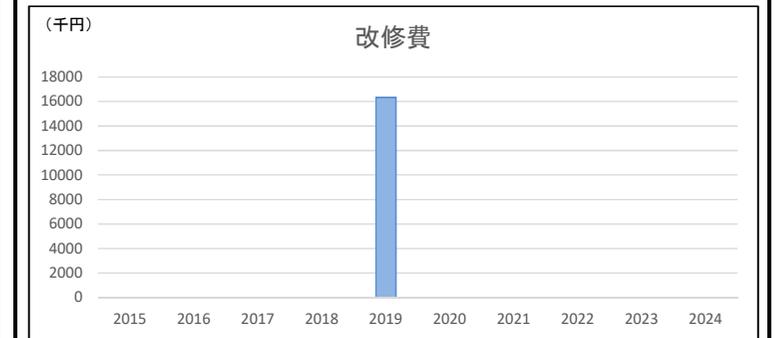
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-131	施設コード	01214	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	春野中学校			
所在(町名・番地)	天竜区春野町気田380-14			
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	28,154.69 m ²	総延床面積	4,377.05 m ²
	うち所有面積	9,930.69 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	18,224.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	雑種地	耐震性能(Is値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1981/7/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	43
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	5m~10m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所		太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



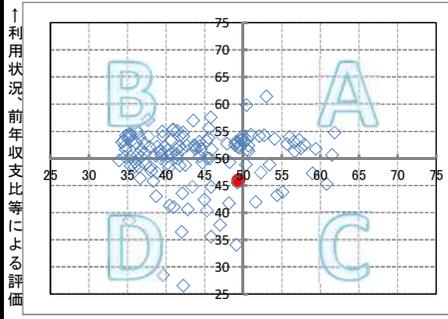
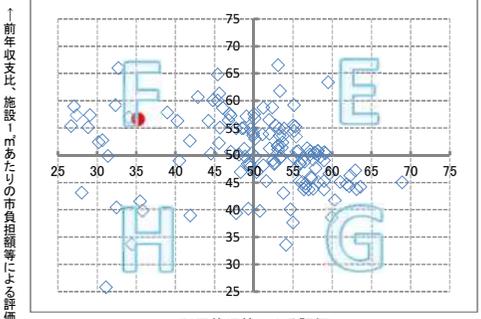
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	26	26	26
	収入計(A)	26	26	26
支出(千円)	人件費	91,000	91,000	98,000
	物件費(委託料)	967	903	1,676
	維持補修費(修繕費)	5,546	2,896	2,100
	物件費(光熱水費)	2,718	2,477	2,665
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	100,231	97,276	104,441	
行政コスト(B-A)	100,205	97,250	104,415	
収支前年比	103.04	93.14	97.81	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	22,017	22,017	22,017	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	45,106	239,192	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	801,660	—	801,660
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	801,660	—	801,660

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	空調設備整備事業	16,327			
2012	倉庫改築工事	6,510			
2009	特別教室棟耐震補強工事	54,448			
2007	体育館改築工事(建築工事)	287,700			
2007	体育館外構工事	28,980			
2007	体育館改築工事(電気設備工事)	26,040			
2007	体育館改築工事(機械設備工事)	10,752			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-073	気田小学校	生活	0.2	
04-040	旧王子製紙製品倉庫	文化財	0.0	
16-013	春野学校給食センター	地域	0.0	
14-119	春野第3分団気田	コミュニティ	0.2	
08-062	気田幼稚園	生活	0.2	
13-068	気田団地	地域	0.3	
02-002	気田地区教職員住宅	地域	0.3	
25-022	旧気多簡易水道	—	0.3	
13-067	平木団地特定公共賃貸住宅	地域	0.6	

基本情報	リストNo	15-131	施設コード	01214	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	春野中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
事業③		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	4	4	4	
					園児・児童・生徒数	52	47	51	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	22,893	22,218	23,855	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

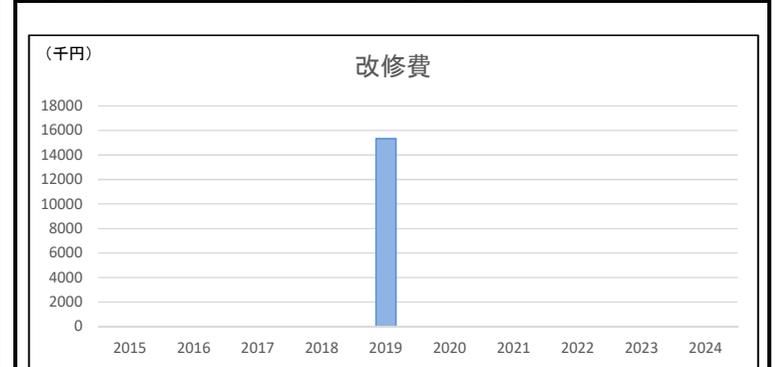
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		利用状況等による評価→	
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-132	施設コード	00885		
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校				
施設名	佐久間中学校				
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町中部683-1				
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	学校		
主管課	学校教育部教育施設課				
所管課	学校教育部教育施設課				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。				
主な利用者	入学している生徒・教職員				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	0.00 m ²	総延床面積	1,065.22 m ²	
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)			耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	1.52	
用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	有	
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1962/6/27
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	62
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	○		身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	-
緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電	
避難所				ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	12	12	12
	収入計(A)	12	12	12
支出(千円)	人件費	84,200	87,600	94,800
	物件費(委託料)	1,027	85	50
	維持補修費(修繕費)	9,706	1,887	2,348
	物件費(光熱水費)	3,984	3,645	4,078
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	98,917	93,217	101,276	
行政コスト(B-A)	98,905	93,205	101,264	
収支前年比	106.12	92.04	99.66	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	308	308	308	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	5,638	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	923,640	—	923,640	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	923,640	—	923,640

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2019	空調設備整備事業	15,343			
	2010	体育館耐震補強工事	107,251			
	2006	体育施設(防球ネット・テニスコート)整備工事	7,137			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域	0.2
	02-004	水巻寮教職員住宅	地域	0.2
	14-123	佐久間第1分団平沢	コミュニティ	0.3
	02-012	平沢医療職員等住宅	地域	0.3
	02-014	中部医師住宅	地域	0.3
	13-087	平沢団地	地域	0.3
	02-013	平沢医師住宅	地域	0.4
	14-124	佐久間第1分団中部	コミュニティ	0.4

基本情報	リストNo	15-132	施設コード	00885	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	佐久間中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	3	3	3	
					園児・児童・生徒数	19	20	20	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	92,849	87,498	95,064	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

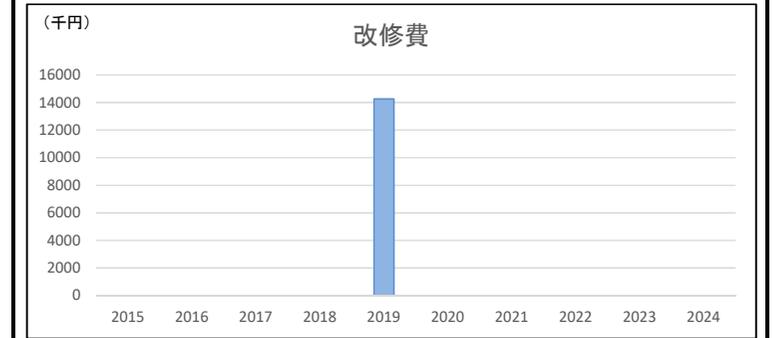
リストNo	15-133	施設コード	01503	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	水窪中学校			
所在(町名・番地)	天竜区水窪町地頭方366			
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	9,983.00 m ²	総延床面積	3,735.63 m ²
	うち所有面積	9,983.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2005/10/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	19
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電
	避難所	○		ZEBの種類

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5	7	7
	収入計(A)	5	7	7
支出(千円)	人件費	77,000	70,000	77,000
	物件費(委託料)	1,231	928	901
	維持補修費(修繕費)	6,356	8,158	1,310
	物件費(光熱水費)	2,658	2,777	3,316
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	87,245	81,863	82,527	
行政コスト(B-A)	87,240	81,856	82,520	
収支前年比	106.58	99.20	97.47	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	14,092	14,092	14,092	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	31,090	372,790	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	653,170	—	653,170
財源	国・県	163,730	—	163,730
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	141,600	—	141,600
	一般財源	347,840	—	347,840

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2019	空調設備整備事業	14,269			
	2008	下水道切替工事	2,993			
	2006	屋外運動場整備工事	25,935			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	05-032	水窪総合体育館	地域	0.2
	14-131	水窪第1分団第4部上村蔵置所	コミュニティ	0.4
	13-075	水窪団地	地域	0.5
	14-129	水窪第1分団第1部本町詰所	コミュニティ	0.5
	04-042	高根城復元施設	文化財	0.6
	25-029	上村配水池	—	0.6
	10-018	水窪高齢者交流センター	地域	0.7
	14-130	水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設	コミュニティ	0.8

基本情報	リストNo	15-133	施設コード	01503	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	水窪中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	3	3	3	
					園児・児童・生徒数	17	17	15	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	23,353	21,912	22,090	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

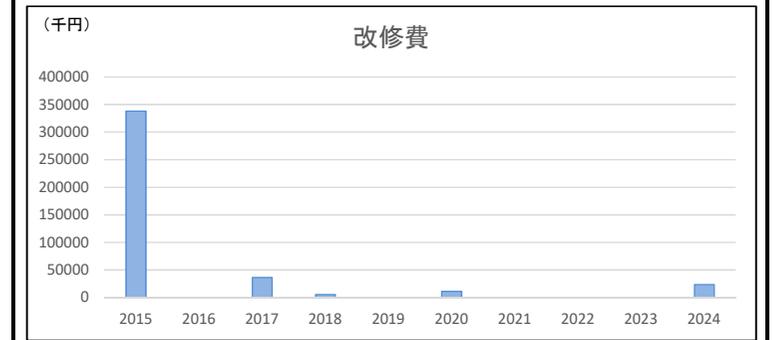
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	
			<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p>
供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)		<p>↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p>	
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】	<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】	<p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	<p>・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。</p> <p>・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。</p>		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-134	施設コード	00384		
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校				
施設名	可美中学校				
所在(町名・番地)	中央区増楽町700				
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	学校		
主管課	学校教育部教育施設課				
所管課	学校教育部教育施設課				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。				
主な利用者	入学している生徒・教職員				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	21,621.00 m ²	総延床面積	8,516.94 m ²	
	うち所有面積	21,621.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3	
代表地目(現況地目)	学校用地		耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	0.74	
用途地域	第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	有	
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1960/8/1
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	64
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※			身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※	～0.3m		多機能トイレ	-
緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電		
避難所	○		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	3	3	3
	人件費	220,800	220,200	227,000
支出(千円)	物件費(委託料)	2,394	1,660	3,096
	維持補修費(修繕費)	85,509	8,835	3,474
	物件費(光熱水費)	8,780	8,610	8,684
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	317,483	239,305	242,254
行政コスト(B-A)	317,480	239,302	242,251	
収支前年比	132.67	98.78	100.76	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	20,688	20,850	20,923	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	707,903	349,540	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	1,117,160	—	1,117,160	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	1,117,160	—	1,117,160

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	可美中学校バリアフリー化工事	2,475	2012	校舎北棟屋上避難施設設置工事	5,221
2024	給食室等空調設備更新工事	21,004	2012	非常用照明格納家具設置工事	1,365
2020	可美中学校校庭貯留施設設置工事	11,294	2010	北棟(特別教室棟)耐震補強工事	33,277
2018	武道場床改修工事	5,184	2007	格技場耐震補強工事	35,259
2017	校舎北棟・南棟外壁改修工事	18,282			
2017	校舎北棟・南棟屋根防水工事	18,135			
2015	体育館改築工事(建築工事)	299,978			
2015	体育館改築工事(電気設備工事)	19,101			
2015	体育館改築工事(機械設備工事)	18,769			
2012	屋上避難施設設置工事	11,490			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-076	可美小学校	生活	0.5	
15-100	新津中学校	生活	1.1	
15-017	新津小学校	生活	1.2	
15-033	入野小学校	生活	1.4	
同分類				
05-011	可美公園体育館、水泳場、弓道場	市域	0.4	
08-043	可美幼稚園	生活	0.4	
07-058	可美希望学級第2放課後児童会	生活	0.5	
10-010	ふれあい交流センター可美	地域	0.5	
03-051	可美協働センター	生活	0.8	
06-012	可新図書館	地域	0.9	
23-003	高塚駅南北自由通路	地域	0.9	
08-017	可美保育園	生活	1.0	
その他の分類				

基本情報	リストNo	15-134	施設コード	00384	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	可美中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	15	16	16	
					園児・児童・生徒数	359	381	383	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	37,276	28,097	28,443	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	○	
	複合化	○	
	広域化	—	

民活導入

- ・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。
- ・民間施設を活用したプールの在り方について検討を実施。

個別方針

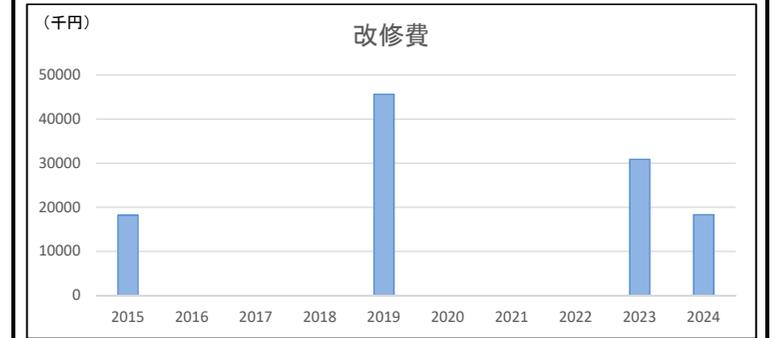
近年生徒数はほぼ横ばい。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

リストNo	15-135	施設コード	02465	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	舞阪中学校			
所在(町名・番地)	中央区舞阪町舞阪4601			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	29,715.00 m ²	総延床面積	9,668.10 m ²
	うち所有面積	29,715.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
用途地域	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	0.88
	第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1977/1/1
立地適正化計画	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	48
	居住誘導区域	-		
防災情報	土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※	3m～5m	多機能トイレ	-
緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	○
避難所	○		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



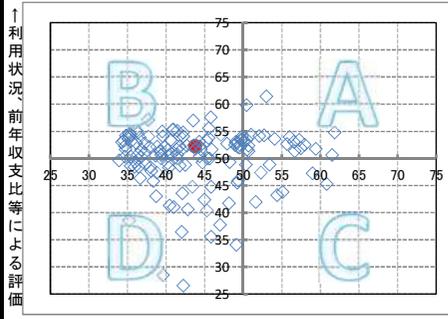
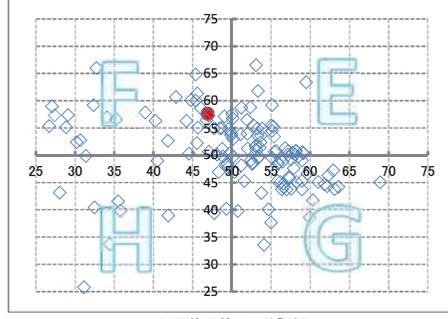
項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	21	21	21
	収入計(A)	21	21	21
支出(千円)	人件費	161,200	154,000	154,200
	物件費(委託料)	2,677	2,080	3,205
	維持補修費(修繕費)	11,900	9,237	7,891
	物件費(光熱水費)	7,849	8,531	8,175
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	183,626	173,848	173,471	
行政コスト(B-A)	183,605	173,827	173,450	
収支前年比	105.63	100.22	101.06	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	16,513	29,940	73,295	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	799,716	217,409	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	2,073,210	—	2,073,210
財源	国・県	6,636	—	6,636
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	2,066,574	—	2,066,574

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	小規模改修(内装・設備等)及びバリアフリー化工事(機械設備工事)	18,337	2014	校舎棟(北棟)屋上防水改修工事	9,882
2023	令和4年度 受変電設備改修工事	19,291	2014	格技場屋根庇改修工事	5,411
2023	令和4年度 受変電設備改修工事	11,581	2010	南校舎給水設備改修工事	43,808
2019	空調設備整備事業	45,646	2010	太陽光発電設備設置工事(電気設備工事)	25,337
2015	校舎(南棟・技術室)外壁及び屋上防水改修工事	18,228	2010	太陽光発電設備設置工事(建築工事)	21,982
2014	体育館改築工事(建築工事)	292,245			
2014	格技場他1校吊り天井落下防止対策工事	29,274			
2014	体育館改築工事(電気設備工事)	20,616			
2014	蓄電池付ソーラーLED災害対応型照明設置工事	18,360			
2014	体育館改築工事(機械設備工事)	10,917			

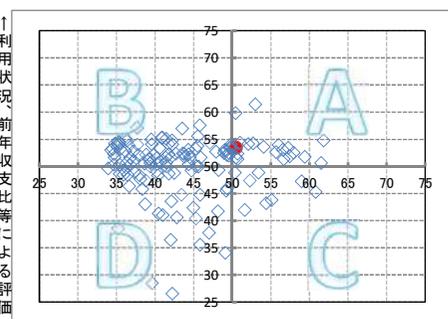
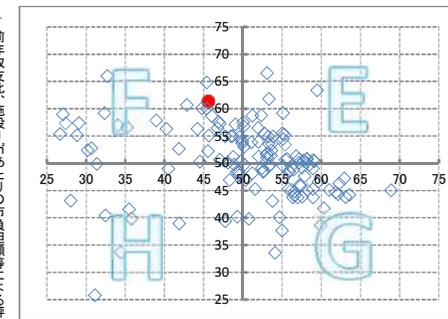


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-078	舞阪小学校	生活	0.8
10-005	ふれあい交流センター舞阪	地域	0.1
06-009	舞阪図書館・郷土資料館	地域	0.2
05-009	舞阪総合体育館	市域	0.3
08-015	舞阪第2保育園	生活	0.5
08-044	舞阪幼稚園	生活	0.5
13-027	第2浜表団地	地域	0.5
13-028	今切団地	地域	0.7
13-030	第2吹上団地	地域	0.8

基本情報	リストNo	15-135	施設コード	02465	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	舞阪中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	10	10	10	
					園児・児童・生徒数	262	247	259	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	18,991	17,979	17,940	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

基本情報	リストNo	15-136	施設コード	02756	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	雄踏中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	18	17	17	
					園児・児童・生徒数	424	440	443	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	17,278	17,775	16,412	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

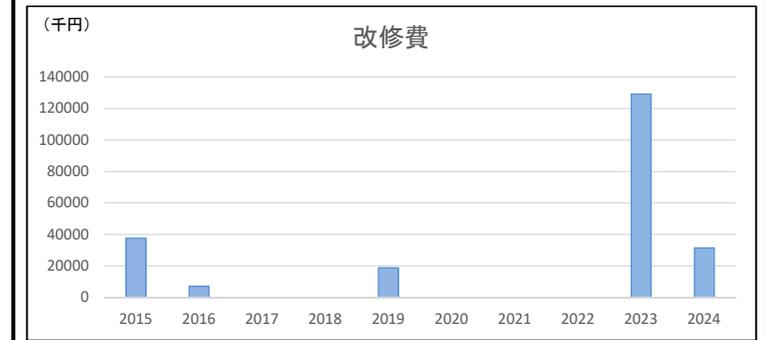
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)			
			<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】	<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】	<p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	<p>・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。</p> <p>・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。</p>		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-137	施設コード	00938	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	細江中学校			
所在(町名・番地)	浜名区細江町気賀389-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	53,390.00 m ²	総延床面積	12,994.05 m ²
	うち所有面積	53,390.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	0.89
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1970/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	55
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
	避難所	○	太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



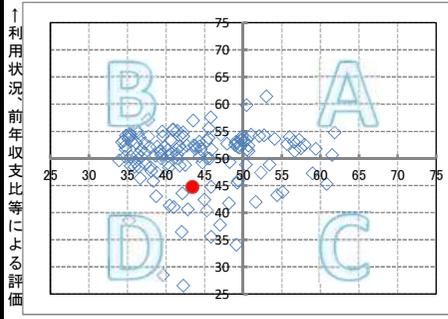
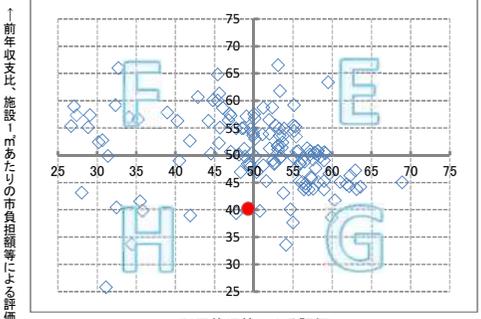
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	12	12	15
	収入計(A)	12	12	15
支出(千円)	人件費	276,600	276,800	290,800
	物件費(委託料)	2,399	2,162	2,119
	物件費(光熱水費)	13,945	14,191	15,349
	物件費(借地料)	0	0	0
行政コスト(B-A)	413,023	298,981	315,918	
行政コスト(B-A)	413,011	298,969	315,903	
収支前年比	138.15	94.64	98.79	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	36,510	36,510	34,430	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	544,426	322,211	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	2,974,280	—	2,974,280
財源	国・県	185,665	—	185,665
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	2,788,615	—	2,788,615

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	管理諸室及び給食堂空調設備改修工事	31,452	2008	第一体育館耐震補強工事	23,520
2023	普通教室棟等バリアフリー化整備工事	119,198	2008	第一体育館落下物対策工事	3,728
2023	自動火災報知設備更新工事	9,995	2007	北校舎外壁塗装工事	5,732
2019	吊り下げバスケットゴール取替工事	7,168			
2019	給食堂給湯・給水配管改修工事	11,782			
2016	体育館外壁改修工事	7,162			
2015	校舎北棟外壁改修工事	37,612			
2012	校舎改修工事(建築工事)	195,136			
2012	校舎改修工事(機械設備工事)	32,324			
2012	校舎改修工事(電気設備工事)	17,287			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-080	気賀小学校	生活	0.8	
10-012	細江介護予防センター	地域	0.2	
04-020	奥浜名湖田園空間博物館総合案内所	地域	0.2	
06-014	細江図書館	地域	0.3	
04-021	気賀関所	地域	0.3	
03-013	みをつくし文化センター	地域	0.4	
09-007	細江健康センター	地域	0.4	
01-017	北行政センター	地域	0.4	
08-067	中央幼稚園	生活	0.5	

基本情報	リストNo	15-137	施設コード	00938	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	細江中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	—	—	—			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	18	19	—	
					園児・児童・生徒数	489	495	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	31,785	23,008	24,311	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

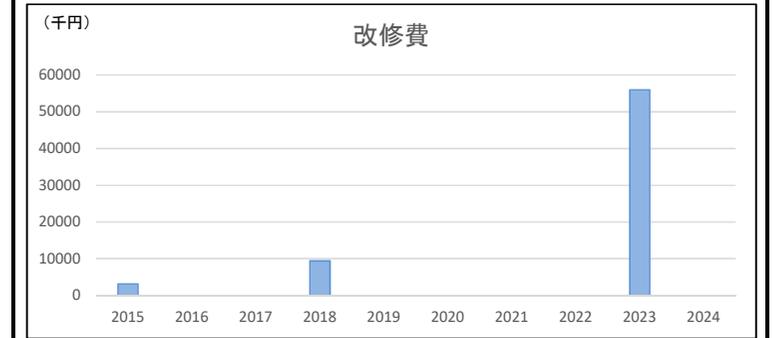
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食採額等による評価</p> <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数はほぼ横ばい。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-138	施設コード	04686	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	引佐北部小学校・中学校			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町四方浄134-6			
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、小学校及び中学校を設置している。			
主な利用者	入学している児童・生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	14,927.20 m ²	総延床面積	3,160.53 m ²
	うち所有面積	14,927.20 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	1.06
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1968/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	57
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
避難所	○	脱炭素	太陽光発電	○
脱炭素		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	47	43	23
	収入計(A)	47	43	23
支出(千円)	人件費	129,800	133,400	150,800
	物件費(委託料)	1,943	1,478	1,440
	維持補修費(修繕費)	56,896	26,904	1,775
	物件費(光熱水費)	3,435	3,548	4,072
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	192,074	165,330	158,087	
行政コスト(B-A)	192,027	165,287	158,064	
収支前年比	116.18	104.57	98.04	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	4,464	4,464	3,645	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	68,316	139,099	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	355,317	—	355,317
	国・県	72,169	—	72,169
	寄付金	—	—	—
財源	その他	—	—	—
	市債	113,700	—	113,700
	一般財源	169,448	—	169,448

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	バリアフリー化及び小規模改修(屋根・外壁)工事	55,975	2011	グラウンド部室等整備工事	18,426
2018	南棟外壁改修工事	6,017	2011	遊具設置他工事	10,022
2018	南棟屋根防水工事	3,380	2010	仮設職員室設置工事	3,670
2015	教室棟屋上防水改修工事	3,163			
2014	吊り天井体育館及び武道場非構造部材の耐震化工事	47,024			
2014	校舎棟(北棟)外壁改修工事	7,183			
2013	太陽光発電設備設置工事	60,940			
2011	校舎整備工事(建築工事)	202,979			
2011	校舎整備工事(機械設備工事)	51,993			
2011	校舎整備工事(電気設備工事)	30,115			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
08-073	引佐北部みさと幼稚園	生活	0.2
25-016	日比平配水場	—	0.9
同分類			
その他の分類			

基本情報	リストNo	15-138	施設コード	04686	主管課	学校教育部教育施設課		
	施設名	引佐北部小学校・中学校			所管課	学校教育部教育施設課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、小学校及び中学校を設置している。						
		主な業務内容	小学校及び中学校教育					
		主な利用者	入学している児童・生徒・教職員					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の児童生徒が通う小中学校としてニーズがある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の児童生徒が通う小中学校として必要。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	9	9	9
					園児・児童・生徒数	80	84	86
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
行政コスト/面積(円)	60,758	52,297	50,012	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ←前年収支比率、施設1人当たりの市費負担額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題 老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。

対応策 浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	

民活導入

- ・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。
- ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。

個別方針

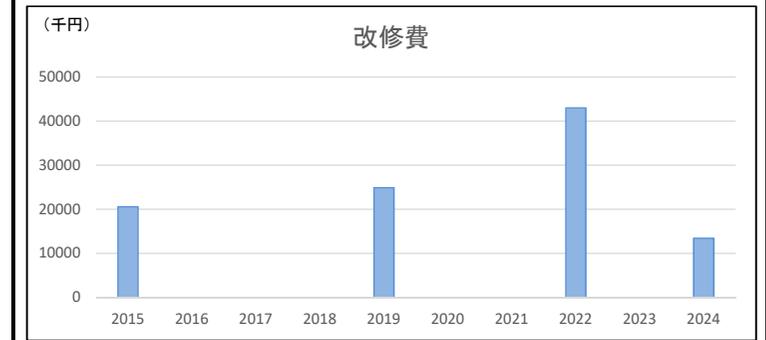
近年児童生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

リストNo	15-139	施設コード	00269	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	引佐南部中学校			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町横尾426-1			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	37,813.00 m ²	総延床面積	7,507.83 m ²
	うち所有面積	37,813.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	0.89
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1972/3/1
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	53
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	-
避難所	○	脱炭素	太陽光発電	○
脱炭素		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	19	20	28
	収入計(A)	19	20	28
支出(千円)	人件費	168,200	161,200	175,400
	物件費(委託料)	1,533	1,362	2,232
	維持補修費(修繕費)	649	57,723	28,719
	物件費(光熱水費)	7,183	6,637	6,508
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	177,565	226,922	212,859	
行政コスト(B-A)	177,546	226,902	212,831	
収支前年比	78.25	106.61	111.86	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	214	214	214	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	189,876	5,150	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	1,083,600	—	1,083,600
財源	国・県	34,845	—	34,845
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	1,048,755	—	1,048,755

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	自動火災報知設備更新工事	5,049	2008	体育館落下物対策工事	3,518
2024	小規模改修(屋根・外壁等)及びHV/AI/AI-化工事	8,402	2006	卓球場塗装替工事	7,665
2022	令和3年度 受変電設備改修工事	42,986			
2019	プールろ過機更新工事	24,884			
2015	プールサイド改修工事	20,618			
2011	外壁改修工事	25,579			
2011	下水道切替工事	20,775			
2011	屋外便所改修工事	8,475			
2008	体育館耐震補強工事(建築工事)	77,700			
2008	体育館耐震補強工事(電気設備工事)	11,393			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-084	井伊谷小学校	生活	0.9
16-010	引佐学校給食センター	地域	0.1
05-017	引佐総合体育館	地域	0.1
14-069	引佐第1分団横尾	コミュニティ	0.2
04-030	横尾歌舞伎伝承館 開明座(旧東四村農村コミュニティセンター)	コミュニティ	0.3
04-022	浜松市地域遺産センター	地域	0.7
01-018	引佐支所	地域	0.8
08-019	引佐保育園	生活	0.8
03-014	引佐多目的研修センター	地域	0.8

基本情報	リストNo	15-139	施設コード	00269	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	引佐南部中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	12	11	11	
					園児・児童・生徒数	266	271	261	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	23,648	30,222	28,348	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	

民活導入

- ・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。
- ・民間施設を活用したプールの在り方について検討を実施。

個別方針

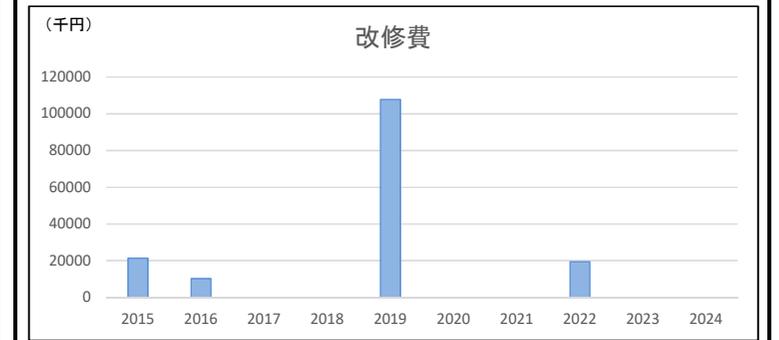
近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。

リストNo	15-140	施設コード	00977	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	三ヶ日中学校			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町字志1320-5			
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部教育施設課			
所管課	学校教育部教育施設課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。			
主な利用者	入学している生徒・教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	45,315.00 m ²	総延床面積	10,215.00 m ²
	うち所有面積	45,315.00 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	学校用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	0.98
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	有
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1975/2/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	50
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	～0.3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
	緊急避難場所		多機能トイレ	-
特記事項	避難所		脱炭素	太陽光発電 ○
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	9	9	18
	収入計(A)	9	9	18
	人件費	182,200	168,200	196,200
支出(千円)	物件費(委託料)	1,712	1,482	2,574
	維持補修費(修繕費)	1,234	3,374	14,721
	物件費(光熱水費)	8,168	8,304	9,011
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	193,314	181,360	222,506
行政コスト(B-A)	193,305	181,351	222,488	
収支前年比	106.59	81.51	105.43	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	11,226	13,079	15,303	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	163,722	49,034	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	1,419,890	—	1,419,890
財源	国・県	45,689	—	45,689
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	1,374,201	—	1,374,201

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	下水道切替工事	15,148	2008	下水道切替工事	21,315
2022	理科室改修工事	4,275	2007	理科室改修工事	9,240
2019	グラウンド整備工事	107,837	2006	技術棟修繕工事	7,140
2016	自転車置場他屋根改修工事	10,239			
2015	校舎B棟外壁改修工事	11,560			
2015	格技場屋根改修工事	9,882			
2014	ガラス飛散防止フィルム貼り工事	1,511			
2013	体育館屋上防水改修工事	10,920			
2013	体育館扉取替修繕工事	9,020			
2008	格技場耐震補強工事	34,650			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-088	三ヶ日西小学校	生活	1.2	
05-040	三ヶ日運動場管理棟、トイレ	小規模等	0.0	
26-019	三ヶ日浄化センター	—	0.2	
18-018	旧三ヶ日保健センター別館	地域	0.4	
01-016	三ヶ日支所	地域	0.5	
14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域	0.5	
03-015	三ヶ日文化ホール	地域	0.6	
14-076	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.8	
10-013	三ヶ日総合福祉センター	地域	0.9	

基本情報	リストNo	15-140	施設コード	00977	主管課	学校教育部教育施設課			
	施設名	三ヶ日中学校			所管課	学校教育部教育施設課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心に学べるより良い教育環境の整備							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第38条、第49条の規定に基づき、中学校を設置している。							
		主な業務内容	中学校教育						
		主な利用者	入学している生徒・教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		地域の生徒が通う中学校としてニーズがある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の生徒が通う中学校として必要。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	12	12	12	
					園児・児童・生徒数	308	305	319	
	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
行政コスト/面積(円)	18,924	17,753	21,781	1人当たりのコスト(円)	—	—	—		
施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—		
1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—		
図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—		
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

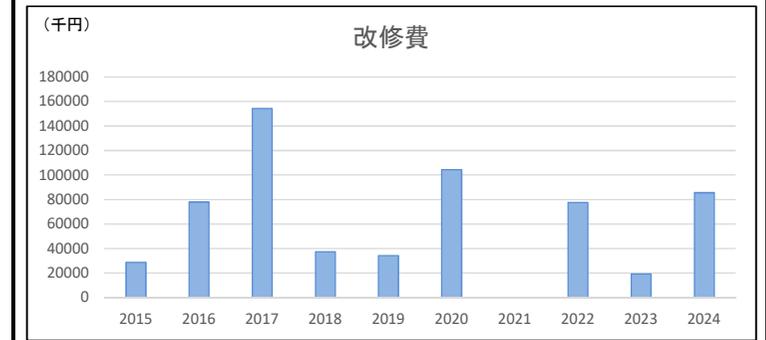
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→ ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		
供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
利用状況等による評価→			
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある			
【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	老朽化による施設・設備の改修・更新頻度が多い。		
対応策	浜松市小中学校施設整備適正化方針及び同整備計画に基づき、的確な工事手法により長寿命化を図る。地域の教育施設として適切な維持管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	・整備に際しては、民間の技術力や知見の導入による整備の効率化や事業費の縮小化を図っていく。 ・民間施設を利用したプールの在り方について検討を実施。		
個別方針	近年生徒数は減少傾向。日常点検や法定点検を通じ適切な維持管理を行いつつ、計画的な改修を実施する。		

リストNo	15-141	施設コード	01107	
利用用途別分類(施設分類)	小中学校・高等学校			
施設名	市立高等学校			
所在(町名・番地)	中央区広沢一丁目200			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	学校	
主管課	学校教育部浜松市立高等学校			
所管課	学校教育部浜松市立高等学校			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	学校教育法(昭和22年法律第26号)第2条第1項の規定に基づき、高等学校を設置する。			
主な利用者	入学している生徒及び教職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	~			
管理者名	-			
開館時間	09:00~21:30			
土地情報	土地面積	59,584.55 m ²	総延床面積	26,810.99 m ²
	うち所有面積	59,584.55 m ²	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	5
代表地目(現況地目)	学校用地		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
用途地域	第一種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	-
立地適正化計画	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1992/12/10
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	32
	居住誘導区域	-		
防災情報	土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※		エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	-
緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電	
避難所			ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



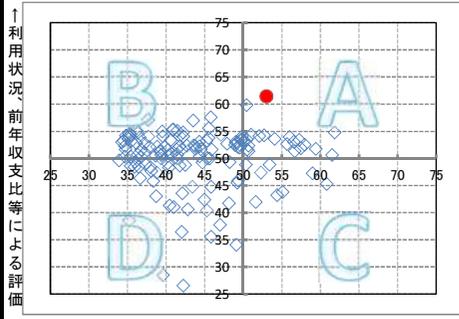
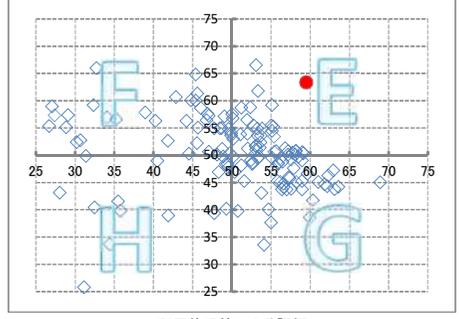
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	452	1,037	3,288
	国県支出金	848	1,069	1,109
	その他収入	65,653	44	45
	収入計(A)	66,953	2,150	4,442
	人件費	562,291	571,777	565,488
支出(千円)	物件費(委託料)	14,262	13,517	13,730
	維持補修費(修繕費)	3,616	6,087	5,726
	物件費(光熱水費)	29,050	31,780	37,644
	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	609,219	623,161	622,588
行政コスト(B-A)	542,266	621,011	618,146	
収支前年比	87.32	100.46	98.09	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	168,091	168,263	168,263	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,958,180	2,266,328	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	-	-	-	
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	-	-	-
	一般財源	-	-	-

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	電話設備緊急更新工事	4,983	2018	浜松市立高等学校受水槽修繕工事	4,959
2024	文化文芸棟空調熱源設備1号機更新工事	75,350	2017	文化棟外壁改修工事	58,543
2024	講堂排煙装置駆動部更新工事	5,262	2017	文化棟屋根防水工事	44,556
2023	体育棟プール地下1階機械室給水装置更新工事	19,294	2017	非常用放送設備改修工事	15,553
2022	体育館床仕上げ改修工事	36,300	2017	教室棟空調熱源設備更新工事	35,640
2022	図書館等空調設備更新工事	26,528	2016	グラウンド陸上用全天候型舗装改修工事	11,448
2022	体育館照明設備LED化工事	14,850	2016	教室棟プール棟外壁及び屋根塗装改修工事	66,528
2020	平成2年度浜松市立高等学校講堂舞台照明設備更新工事	104,500	2015	プール漏水改修工事	23,399
2019	受変電設備改修工事	34,320	2015	プール棟外壁改修工事	5,287
2018	浜松市立高等学校校務棟空調熱源設備改修工事	32,400	2014	講堂吊り天井落下防止対策工事	26,020



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-008	広沢小学校	生活	0.3	
15-006	追分小学校	生活	0.6	
15-097	浜松中部学園(中部小学校・中学校)	生活	0.6	
15-102	蛸塚中学校	生活	0.8	
15-001	西小学校	生活	1.1	
15-096	北部中学校	生活	1.3	
15-123	富塚中学校	生活	1.4	
15-094	西部中学校	生活	1.5	
03-027	西部協働センター	生活	0.0	
13-006	鹿谷(市立東)団地	地域	0.3	
07-009	ひろさわ放課後児童会	生活	0.3	
07-010	広沢子育て支援ひろば	生活	0.4	
04-013	犀ヶ崖資料館	地域	0.5	
14-030	浜松第3分団	コミュニティ	0.5	
07-011	中部学園放課後児童会	生活	0.6	
04-012	茶室「松韻亭」	地域	0.7	

基本情報	リストNo	15-141	施設コード	01107	主管課	学校教育部浜松市立高等学校			
	施設名	市立高等学校			所管課	学校教育部浜松市立高等学校			
施設運営分析	複合施設	市立高校野球場							
	関連政策名	自分や浜松の未来を創る人づくり							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		学校教育法(昭和22年法律第26号)第2条第1項の規定に基づき、高等学校を設置する。							
		主な業務内容	高等学校教育						
		主な利用者	入学している生徒及び教職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	入学志願者が多い市立高等学校として高いニーズがある。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	市が目指す人づくりを推進していくためにも市立高等学校は必要である						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況				
	事業①	—	2024	—	—	のべ募集人員	参加者数		
		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2024	—	—	—	—		
	事業②	—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2024	—	—	—	—		
	事業③	—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2024	—	—	—	—		
	事業④	—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
—		2024	—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	55,860	231	212	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	1,764,360	10,530	10,470	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	5,982	5,231	4,560	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	348	351	349	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	27	27	28	
					園児・児童・生徒数	1,103	1,099	1,147	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	20,226	23,163	23,056	1人当たりのコスト(円)	90,650	118,717	135,558	
	施設利用率(%)	3.2	2.2	2.0	1開館日当たりのコスト(円)	1,558,236	1,769,262	1,771,192	
	1日当たり利用者(人)	17	15	13	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
	↑利用状況、前年収支比率等による評価		↑前年収支比率、施設1あたりの市負担額等による評価
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い	
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある		F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある	
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある		G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある	
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	学校施設の改築から30年以上が経過し、校舎や施設機器等の経年劣化が顕著となってきた。このことに関しては、令和6年度に実施された包括外部監査の中でも「施設の老朽化は、今後ますます進むと考えられる。施設の老朽化により、生徒の学校生活が停止することがないように、長期的な修繕計画を策定し、現状の対症療法的な対応から予防保全的な対応へと転換を図る必要がある。」と指摘されている。		
対応策	経年劣化等により不具合が発生した施設や機械設備を最優先に考えつつ、その必要性を総合的に判断しながら修繕を進めて延命化を図る。また、現在部内で作成を進めている「浜松市施設分類別計画(教育・教育関連施設編)」を基に今後の整備方針について検討を進めていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	ニーズの高い市立高等学校であり、廃止は考えられない。
	民間移管	—	教育の責任として直営で行う。
	管理主体変更	—	教育の責任として直営で行う。
	非保有	—	教育の責任として直営で行う。
	統廃合	—	市立高等学校は1校のみであり、統廃合は考えにくい。
複合化	—	公立の教育施設として、複合化は考えにくい。	
広域化	—	公立の教育施設として、広域化は考えにくい。	
民活導入	教育の責任として直営で行う。		
個別方針	当校のスクールミッションでは「政令指定都市浜松唯一の市立高校として、文武両道の計画方針のもと『学業』と『人間性』の両面においてバランスのとれた教育を実践する『規律ある進学校』を目指し、グローバルな視野をもつリーダーとして広く社会の発展に貢献できる人間を育成する。」となっている。この考えを維持・推進できるよう、計画的に施設の改修・設備の更新を実施していく。		